

帯広北ロータリークラブ
50年のあゆみ

友・情の樹を育もう



— 50周年記念シンボルマーク —

“人間の幸福は他人への思いやりと助け合いにある”というロータリーの、崇高な奉仕の理念。その目的を同じくする北ロータリークラブ会員の友情の響き“樹響”と50周年をイメージしてデザインしました。

目次 CONTENTS

○認証状・会旗・バナー	001
Chapter 1 「樹響を謳う」	004
○50周年記念式典 (式典／記念公演／祝賀会)	005
○50周年記念式典式辞 実行委員長 森 政成	021
○50周年記念式典挨拶 会長 高田 二郎	022
○50周年記念式典祝辞 第2500地区ガバナー 足立 功一	023
帯広市長 砂川 敏文	024
帯広ロータリークラブ会長 曾我 彰夫	025
帯広商工会議所 会頭 高橋 勝坦	026
○50周年記念事業	027
Chapter 2 「双葉の頃」	030
○帯広北ロータリークラブ初期25年を振り返って 1958～1984	031
○歴代会長・副会長・幹事一覧表 1958～1984	037
Chapter 3 「若木から大樹へ」	038
○帯広北ロータリークラブの歩み 1984～2008	039
○歴代会長・副会長・幹事一覧表 1984～2009	064
○帯広北ロータリークラブ50周年記念座談会 「友情の樹を育もう」	065
○帯広北ロータリークラブ思い出のメモリー	075
○勲十勝ロータリー奨学会	091
Chapter 4 「大樹を讃えて」	094
○物故会員紹介	095
○帯広北ロータリークラブ会員紹介	100
○編集後記	111

認 証 状



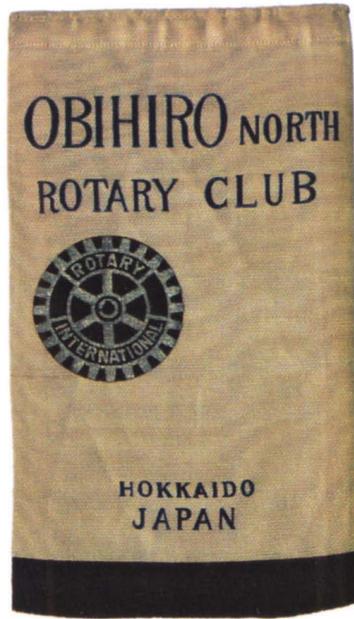
認証年月日	1959年4月16日
創立総会	1959年（昭和34年）2月23日 （於：旧富士銀行帯広支店、現十勝信用組合） 帯広北仮ロータリークラブとして発足
認証状伝達式	1959年6月17日 （於：現帯広畜産大学）
	日本でのロータリー認証順位 289位



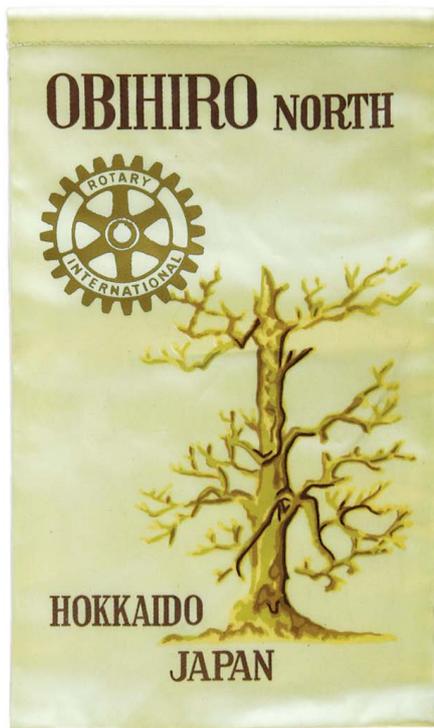
帯広北RCバナー「壮大な十勝平野」

極寒の冬、芽吹き of 春、活気の夏、恵みの秋。
厳しくも懐が深く、多くの人達に愛される広大な十勝平野のように、
帯広北RCも十勝の開拓魂を忘れる事なく、
力強く成長、飛躍することを願いデザインしました。

帯広北ロータリークラブバナー



初 回



第 二 作



第 三 作

Chapter1

樹響を謳う

2009 帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念式典

- 日時:2009年2月11日(水)14:30~15:50(14:00登録)
- 会場:帯広市民文化ホール/小ホール



帯広北ロータリー式典前の記念撮影



開会宣言/柴田隆視式典委員長



オープニングセレモニー



歓迎の言葉/高田二郎会長



司会/榎安秀樹会員 アシスタント/柴田ちひろさん



式辞／森政成実行委員長



クラブ事務局員星屋千代子様へ感謝状贈呈



歴代会長感謝状記念品贈呈



国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
ソングリーダー佐藤三幹会員

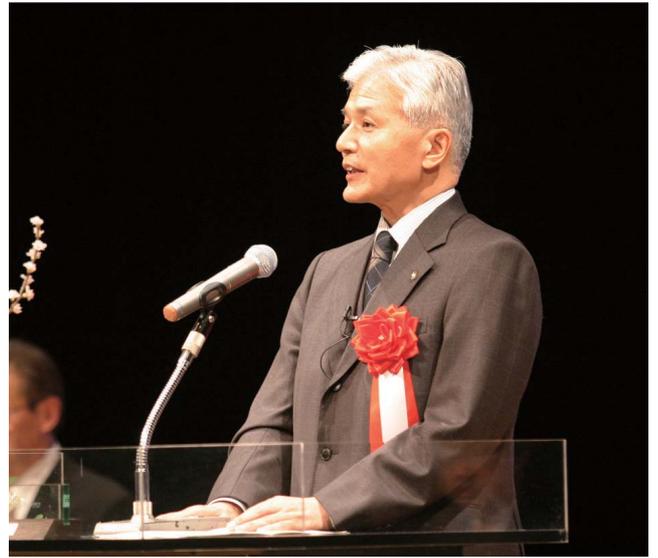


記念事業発表／竹林源一記念事業委員長

2009 帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念式典



祝辞／RI2500地区足立功一ガバナー



祝辞／砂川敏文帯広市長



創立スポンサークラブ帯広RC
曾我彰夫会長へ感謝状贈呈



功績賞の贈呈



歴代会長へ記念品贈呈



帯広市より感謝状授与



受付



受付



受付



祝辞／スポンサークラブ帯広RC曾我彰夫会長



帯広市長へ記念品目録贈呈



閉式のこたば／杉浦壽副実行委員長



2009年2月11日来賓お迎え風景



終了後の歓談風景

2009  帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念公演

弦楽アンサンブルと オペラアリア

- 日時:2009年2月11日(水)16:00~16:40
- 会場:帯広市民文化ホール/小ホール



出演者

オペラアリア



松崎千枝子
(ソプラノ)



阿部 亜古



國安 環



細川 吉博
(帯広北ロータリー会員)



弦楽アンサンブル



牧野 貴博
 (コンサートマスター)

- | | |
|----------|-------------|
| ピアノ | 角 良子 |
| 第1ヴァイオリン | 牧野 貴博・市之川敦子 |
| 第2ヴァイオリン | 渡部久仁恵・梅田 雅彦 |
| ヴァイオラ | 井村 悦夫・音竹 瑞穂 |
| チェロ | 佐藤 祐一・徳田 慎治 |
| コントラバス | 山形 剛 |

2009 帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念祝賀会





記念式典 (14:30~15:50)

- 日時:2009年2月11日(水)14:00登録
- 会場:帯広市民文化ホール/小ホール

司会/式典副委員長 榎安 秀樹
アシスタント 柴田 ちひろ

オープニング

- | | | | |
|----------------------------------|----------------|---------|--|
| 1. 点 鐘 | 会 長 | 高田 二郎 | |
| 2. 開式のことば | 式典委員長 | 柴田 隆視 | |
| 3. 国歌斉唱 | ソングリーダー | 佐藤 三幹 | |
| ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 | | | |
| 4. 来賓・招待者の紹介 | 会 長 | 高田 二郎 | |
| 5. 参加ロータリアンの紹介 | | | |
| 6. 物故会員追悼 | | | |
| 7. 式 辞 | 実行委員長 | 森 政成 | |
| 8. 歓迎のことば | 会 長 | 高田 二郎 | |
| 9. 感謝状贈呈 | 会 長 | 高田 二郎 | |
| ・創立スポンサークラブ帯広ロータリークラブ | | | |
| ・ロータリークラブ事務局員 星屋千代子様 | | | |
| 10. 功績賞贈呈 | 会 長 | 高田 二郎 | |
| パストガバナー・分区代理・ガバナー補佐・名誉会員・歴代クラブ会長 | | | |
| 11. 記念事業の発表 | 記念事業委員長 | 竹林 源一 | |
| ・記念品目録の贈呈 | | | |
| | 実行委員長 | 森 政成 | |
| ・帯広市感謝状授与 | | | |
| | 帯広市長 | 砂川 敏文 様 | |
| 12. 来賓祝辞 | RI2500地区ガバナー | 足立 功一 様 | |
| | 帯広市長 | 砂川 敏文 様 | |
| | スポンサークラブ帯広RC会長 | 曾我 彰夫 様 | |
| 13. 祝電披露 | | | |
| 14. 閉式のことば | 副実行委員長 | 杉浦 壽 | |
| 15. 点 鐘 | 会 長 | 高田 二郎 | |



記念公演 (16:00~16:40)

- 日時:2009年2月11日(水)
- 会場:帯広市民文化ホール/小ホール

プログラム

- 1.「ブルック・グリーン」組曲：G.ホルスト
 - 1.プレリュード 2.エアー 3.ダンス…………… 弦楽アンサンブル
 - 2.セレナーデ：F.J.ハイドン

ヴァイオリンソロ…………… 牧野 貴博
 - 3.オペラ「カルメン」より：G.ビゼー

“ハバネラ”…………… 國安 環
 - 4.オペラ「カルメン」より：G.ビゼー

“闘牛士の歌”…………… 細川 吉博
 - 5.オペラ「ジャンニ・スキッキ」より：G.プッチーニ

“愛しいお父様”…………… 阿部 亜古
 - 6.オペラ「トスカ」より：G.プッチーニ

“歌に生き愛に生き”…………… 松崎 千枝子
- 諸事連絡会場移動 SAA 石岡 幸雄

記念祝賀会 (17:00~18:30)

- 日時:2009年2月11日(水)
- 会場:ホテル日航ノースランド帯広/ノースランドホール 司会/柴田 ちひろ

開場(ウエルカム演奏)

オープニング

1. 開会宣言 祝賀委員長 長谷川 皓次
2. 会長挨拶 会長 高田 二郎
3. 祝 辞 帯広商工会議所会頭 高橋 勝坦
4. 祝 杯 RI2500地区第6分区ガバナー補佐 奥 周盛
5. 祝宴・懇談
6. 閉会のことば RI2500地区パストガバナー 合田 賢二
7. ロータリーソング(手に手つないで) ソングリーダー 佐藤 三幹
8. 閉会宣言 副実行委員長 関口 好文

感謝状贈呈

1959年(昭和34年)2月23日、帯広北ロータリークラブの創立にあたり、
スポンサークラブとしてご指導ご尽力を賜りました。

帯広ロータリークラブ 会長 曾我 彰夫 様

ロータリークラブ事務局員として永年に亘り、ご尽力頂きました。

ロータリークラブ事務局員 星屋千代子 様

祝電をいただいた方のご芳名

パストガバナー	七 戸 幸 夫
パストガバナー	清 水 哲 也
第1分区ガバナー補佐	石 塚 宗 博
利尻島ロータリークラブ会長	越 智 力
旭川ロータリークラブ会長	野 口 孝 純
旭川東北ロータリークラブ会長	山 賀 章 光
旭川モーニングロータリークラブ会長	竹 澤 元 男
富良野ロータリークラブ会長	石 上 敏 己
中湧別ロータリークラブ会長	北 村 茂
網走西ロータリークラブ会長	山 崎 道 彦
足寄ロータリークラブ会長	大 井 啓 栄
別海ロータリークラブ	松 限 昭 敏
根室西ロータリークラブ会長	飯 作 鶴 幸



特別にお祝いをいただいた方のご芳名

(敬称略)

帯広商工会議所会頭	高橋	勝担
北海道新聞社帯広支社長	田村	雄司
帯広ライオンズクラブ会長	長谷川	克夫
帯広中央ライオンズクラブ会長	佐藤	陸宏
帯広かしわライオンズクラブ会長	新栄	博子
帯広さくらライオンズクラブ会長	三野	宮厚
国際ソロプチミスト帯広会長	千田	慶子
国際ソロプチミスト帯広みどり会長	藤本	康子
国際ロータリー第2500地区ガバナー	足立	功一
パストガバナー (釧路)	清水	幸彦
パストガバナー (浜中)	道下	俊一
パストガバナー (帯広東)	長谷川	晃三
パストガバナー (帯広)	田中	弘一
パストガバナー (釧路)	小船	井修
パストガバナー (紋別港)	小野	哲司
パストガバナー (北見)	海田	信男
ガバナーエレクト (旭川東)	山本	和明
ガバナーノミニ (帯広西)	柴田	孝一郎
第2分区ガバナー補佐	定木	孝昌
第3分区ガバナー補佐	森山	形彦
第5分区ガバナー補佐	駒形	谷美
第8分区ガバナー補佐	笹谷	芳夫
帯広東RC会長	森	定晴
帯広南RC	中村	普亨
音更RC会長	石王	誓儀
清水RC会長	八木	直儀
旭川東RC	柴田	孝隆
網走RC会長	藤原	隆一
釧路RC会長	川合	順一
釧路RC東会長	奥村	幸吉
釧路RC北会長	村井	寺輝
釧路ベイRC会長	野崎	直平
美深RC会長	小野	重丸
名誉会員	川上	智道
〃	白井	利道
帯広ローターアクトクラブ会長	齋藤	洋一
十勝ロータリー奨学会理事長	鎌田	雅雄
歴代会長	岩野	昭男
〃	宇野	
〃	瀬尾	

功績賞贈呈

帯広北ロータリークラブ創立25周年以降のパストガバナー・分区代理・ガバナー補佐・名誉会員・歴代会長。当クラブの運営・発展に貢献されました。

(敬称略)

2005～2006(平成17年度)	パストガバナー	合田	賢二
1984～1985(昭和59年度)	分区代理	川上	直平
1993～1994(平成5年度)	分区代理	川上	清孝
2000～2001(平成12年度)	分区代理	合田	賢二
2007～2008(平成19年度)	ガバナー補佐	杉浦	壽
2005～2006承認	名誉会員	川上	直平
2006～2007承認	〃	白井	重丸
1984～1985(昭和59年度)	会長	上徳	善司
1985～1986(昭和60年度)	〃	川上	清孝
1989～1990(平成3年度)	〃	米谷	正三
1992～1993(平成4年度)	〃	岩野	洋一
1993～1994(平成5年度)	〃	梶尾	要
1994～1995(平成6年度)	〃	合田	賢二
1995～1996(平成7年度)	〃	斉藤	明男
1996～1997(平成8年度)	〃	田村	啓三
1998～1999(平成10年度)	〃	溝口	昭雄
1999～2000(平成11年度)	〃	宇野	雅雄
2000～2001(平成12年度)	〃	瀬尾	昭男
2002～2003(平成14年度)	〃	高木	章好
2003～2004(平成15年度)	〃	森	政成
2004～2005(平成16年度)	〃	杉浦	壽
2005～2006(平成17年度)	〃	佐々木	昭則
2006～2007(平成18年度)	〃	関口	好文
2007～2008(平成19年度)	〃	前田	修一



ご来賓・登録者名簿(敬称略)

ご来賓

帯広市長
 帯広市市議会議長
 帯広商工会議所会頭
 HBC帯広放送局長
 STV帯広放送局長
 十勝毎日新聞社社長
 北海道新聞社帯広支社長
 帯広ライオンズクラブ会長
 帯広中央ライオンズクラブ会長
 帯広かしわライオンズクラブ会長
 帯広鈴蘭ライオンズクラブ会長
 帯広さくらライオンズクラブ会長
 国際ソロプチミスト帯広会長
 国際ソロプチミスト帯広みどり会長
 RI2500地区ガバナー(釧路北)
 RI2500地区パストガバナー(釧路)
 RI2500地区パストガバナー(浜中)
 RI2500地区パストガバナー(帯広東)
 RI2500地区パストガバナー(帯広)
 RI2500地区パストガバナー(釧路)
 RI2500地区パストガバナー(帯広北)
 RI2500地区パストガバナー(紋別港)
 RI2500地区パストガバナー(北見)
 RI2500地区ガバナーエレクト(旭川東)
 RI2500地区ガバナーノミニ(帯広西)
 第2分区ガバナー補佐(名寄)
 第3分区ガバナー補佐(旭川北)
 第5分区ガバナー補佐(北見)
 第6分区ガバナー補佐(帯広)
 第7分区ガバナー補佐(釧路北)
 第8分区ガバナー補佐(中標津)
 ガバナー事務所代表幹事(釧路北)
 帯広ロータリークラブ会長
 帯広ローターアクトクラブ 会長
 帯広ローターアクトクラブ 副会長
 帯広ローターアクトクラブ 幹事
 (勲十勝R奨学会 理事長(帯広東))
 米山奨学生 帯広畜産大学

砂川 敏文
 上野 敏郎
 高橋 勝坦
 大神 政敏
 佐藤 眞樹
 林 光繁
 田村 雄司
 長谷川克夫
 佐藤 陸宏
 新榮 博
 鈴木 捷三
 三野宮厚子
 千田 慶子
 藤本 康子
 足立 功一
 清水 幸彦
 道下 俊一
 長谷川晃三
 清子
 田中 弘
 吉子
 小船井修一
 合田 賢二
 璃智子
 小野 哲
 海田 司
 都
 山本 信男
 柴田 和明
 定木孝市朗
 森山 昌彦
 駒形 曙美
 奥 周盛
 松田 信明
 笹谷 芳夫
 中嶋 嘉昭
 曾我 彰夫
 齋藤 智教
 沼田 耕輔
 岡崎 早智
 鎌田 利道
 迎 春

会員登録者名簿 (2009年2月3日現在)

第1分区
 ●椎内RC 会長 畑 義彰 会員 伊戸川 久
 第2分区
 ●美深RC 会長 小野寺輝男 会員 大内 朱美
 第3分区
 ●旭川北RC 会長 浦辻 札雄 幹事 小松 克巳
 会員 東堂 明・高橋 伸一・板倉 正大・山本 淳一
 ●旭川西RC 会長 井内 敏樹 会員 須藤 雄一
 ●旭川東RC 会員 市田 敏行
 第5分区
 ●網走RC 会員 成瀬 則之
 ●美幌RC 会長 高橋 清文 幹事 加藤 秀二
 ●北見RC 会長 桑原 博行 幹事 嶋下 泰久
 ●北見東RC 会長 柴田 勇 会員 中山大三郎
 ●北見西RC 会長 菅野 栄二 幹事 山本 忠司
 ●留辺蘂RC 会長 南 勲 幹事 杉本 孝
 第1分区
 ●釧路RC 会長 川合 隆俊 幹事 武藤 勝治
 会員 尾越 弘典・吉田 潤司・青田 敏治・西村 智久
 ●釧路東RC 会長 奥山 隆 幹事 太田 正孝
 ●釧路北RC 会長 村井 順一 幹事 新妻 繁市
 会員 北川 健二・小林 貢・小松 亮次・金森 元英
 田村憲一郎・石井東洋彦・萩原 昭博・坂入 信行
 ●釧路南RC 会長 北上 俊一 幹事 工藤ゆかり
 ●釧路西RC 会員 井岸 武雄
 ●釧路ベイRC 会長 野崎 幸吉 幹事 春日 賢二
 会員 成田 育夫・鈴木 一泰・道西 義彦・葎本 正美
 第8分区
 ●浜中RC 会長 山崎 貞夫 幹事 西原 基治
 ●中標津RC 会長 長谷川 眞 幹事 田中 憲司
 会員 畠山 祐行・栗崎 勝秀・青山 勇・浦富 進
 小嶋 静男・長能 潔
 ●弟子屈RC 会長 筒井 庄一 会員 嶋田 稔
 第6分区
 ●足寄RC 会長 大井 啓栄 幹事 舟下 京子
 会員 石川 勲・大平 寅治・遠藤 総一・新沼 靖典
 家常 尚詞 野代 幸一
 ●広尾RC 会長 石山 泰三 幹事 鏑木 眞清
 会員 魚井 郁生・稲上 茂・二口 繁・齊藤 政明
 石井 嘉穂・近藤 史和・立川 強
 ●上士幌RC 会長 佐藤 正彦
 ●芽室RC 会長 早苗 諭 幹事 阿部 俊文
 会員 山本 孝二・家内 裕典・佐藤 達男
 ●清水RC 会長 八木 誓 幹事 米田佳代子
 会員 小原 松雄・中島 理
 ●帯広RC 会長 曾我 彰夫 幹事 松島 隆
 会員 安達 巖・石神 美代・石原由美子・大江 徹
 太田 隆博・大滝 欽也・大滝 信臣・奥 周盛
 奥原 宏・小倉 豊・小澤 昌博・小田 剛
 片桐 幾子・片所 幸一・加藤 孝行・加藤 維利
 金崎 信二・金子健太郎・金子 進・神谷 昭典
 河合 博・木野村英明・木村 卓洋・木村 裕氏

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 清田 幸孝・工藤 大輔・國枝 千秋・国枝 宏有 | 小柴 満・小林 千修・佐伯 悟・佐々木信弘 |
| 国島 直幸・倉野 賢・小枝美奈子・小西 保男 | 佐藤 和年・澤田 一・柴田 博美・白岩 征之 |
| 小沼 龍一・小白 智志・小部 敏一・合田 修 | 進藤 直哉・杉山 玉夫・鈴木 恵子・高薄 健 |
| 合田 倫佳・後藤 健二・後藤 裕弘・近藤 敦志 | 高田 勲・高田 浩司・高橋 禎・高橋 薫 |
| 酒井 敬司・櫻井 顕一郎・佐藤 真康・佐藤 睦浩 | 高橋 勝実・武田 啓司・竹部 義弘・竹森 強 |
| 佐藤 有宏・佐藤 幸宏・讃岐 武史・柴田 敏男 | 田所 義国・田中 敏広・谷藤 正則・出村 行敬 |
| 島田 哲男・清水 茂彰・清水 宣孝・白石 俊之 | 土井 清夫・富樫 精司・徳井 裕昭・徳江 孝一 |
| 進藤 恒彦・鈴木 樹・高橋 勝坦・高橋 猛文 | 仲村 晋・野寺 正弘・萩原 一利・花房 浩一 |
| 高橋 忠雄・高橋 標・高原 淳・高山 直久 | 花房 政雄・浜名喜久雄・三浦 静子・宮本 建治 |
| 竹川 博之・橘 精三・田中 一郎・田中 弘 | 山崎 育子・山本 信仁・萬 昌幸・脇坂 泰弘 |
| 田端 祥信・田巻 成男・田村 雄司・田守 由宗 | 渡辺 聡 |
| 榎安 雅満・蔦井 秀則・外崎 裕康・飛岡 抗 | ●音更RC 会長 石王 亨 幹事 青木 正文 |
| 内木 泰永・中田 隆三・中田 知徳・中森 保 | 会員 猪子 茂昭・岡田 幸紀・黒川 吉一・小枝 秀則 |
| 長澤 秀行・新田 潔・野村 一仁・野村 文吾 | 小高 良樹・牛来 正男・作田 和昌・島山 誠一 |
| 橋枝 篤志・林 光繁・平原 隆・藤井 敏雄 | 高橋 辰雄・谷口 善一・三浦 修二 |
| 藤森 照雄・星屋 洋樹・本間 良輝・増田 正二 | ●帯広北RC 会長 高田 二郎 幹事 関口 亘 |
| 真鍋 智紀・道 吉見・宮坂 寿文・森 武夫 | 会員 浅野 祐一・池原 信孝・石岡 幸雄・石原 智 |
| 矢野 治夫・山下 英世・山本 博・吉野 信司 | 夷石 行夫・白井 呉行・梅田 恵志・梅津 拓美 |
| 渡辺喜代美・和田 賢二 | 梅本 俊夫・大石 嘉映・尾澤 成典・乙黒 季彦 |
| ●帯広西RC 会長 越智 孝佳 幹事 石原 英樹 | 河合 正満・川上 清孝・菊地 雅巳・木谷 修身 |
| 会員 秋川 恵二・天野 清一・飯田 正行・井上 昭次 | 木戸 辰浩・京谷 睦人・工藤 明男・坂井 力・佐川 政實 |
| 茨木 雅敏・上垣香世子・内海 仁司・江口 文隆 | 合田 賢二・斉藤 賢二・三浦 隆視・柴田 昇 |
| 大沢 剛・大須賀眞太郎・太田 万也・太田 豊 | 佐々木昭則・佐藤 三幹・柴田 孝昌・鈴木 敏之・須藤 進 |
| 大友 広明・岡田 武稔・奥 敏則・奥田 頼昌 | 杉浦 壽・鈴木 有孝・高木 章好・高田 勝基 |
| 金尾 剛・萱場 誠一・河合 健一・川上 哲平 | 関口 好文・反町 源一・田所 亨・千枝 克孝 |
| 川上まり子・川田 章博・神田 龍一・北川 勝啓 | 竹田 晴司・竹林 昌治・長岡 靖雄・仁科 勝義 |
| 久保 且佳・久保 忠正・小甲 哲士・小島 清司 | 榎安 秀樹・出口 昌治・長岡 皓次・島山樹代実 |
| 小室 陸雄・近藤 誠勝・齊藤 憲生・齊藤 允雄 | 西本 昇・萩原敬一郎・長谷川 弘美・細川 吉博 |
| 酒井 忠之・笹井 祐三・佐々木和彦・佐々木嘉晃 | 林 学・稗貫 秀次・深井 孝志・松原 光一 |
| 佐藤 聡・三野宮 功・柴田 和明・杉田 吉弘 | 堀 稔・前田 修一・松田 修一・南出 雅樹・三輪 義明 |
| 鈴木 享・高田 晃一・田中 利昭・千葉 清孝 | 松本 健春・溝口 昭雄・南出 克彦・安井 保明・矢戸 高尚 |
| 土肥 孝紀・堂山 啓太・中島 久司・中山 廣雄 | 森 政成・森末 淳・横山 宏樹・米谷 正三 |
| 林 文昭・日崎 清二・尾藤 輝幸・平田 利器 | 矢戸 雅英・山本 淳・渡辺 一郎・渡辺 省一 |
| 深澤 知博・古田 敦則・細川 周作・堀 修司 | ●帯広北RC夫人 浅野 孝子・池原 麗香・石岡美代子・夷石 栄子 |
| 本田美喜男・宮野 永・森 賢伸・八代 信弘 | 白井 雅子・梅田多紀子・梅津由里子・梅本 静枝 |
| 安原 明彦・柳沢 一元・山田倫一郎・山本 範之 | 大石 君枝・尾澤 瑞穂・乙黒登美子・河合 照子 |
| 横田 幸宏・横山 明美・若林 剛・渡部 省一 | 川上 章子・木谷由紀子・木戸 愛美・京谷 美樹 |
| ●帯広東RC 会長 森 定晴 幹事 西田 重人 | 工藤ひろみ・来海 幸子・合田璃智子・斎藤清美子 |
| 会員 阿部 重之・石川 博機・伊豆倉寿信・泉 吉太郎 | 坂井 秀子・佐川 邦子・佐々木栄子・佐藤みゆき |
| 板倉 利男・伊藤 克美・稲田 和幸・井上 理 | 柴田 佳子・杉浦 昭子・鈴木伊津子・鈴木 法子 |
| 井上 哲利・今井 徹・上野 敏郎・内山 智洋 | 須藤 静子・関口 雪子・関口 利子・反町多枝子 |
| 大塚 正昭・梶川 融・加藤 昭治・加藤 雄樹 | 高田美奈子・高田 敦子・竹田加代子・竹林百合子 |
| 金尾 浩幸・鎌田 勉・鎌田 利道・川村 善規 | 千枝美重子・榎安 信子・出口ひとみ・長岡喜美子 |
| 神田 光則・久保 議一・額綱 明・齊藤 蓮輝 | 仁科 久美・西本 鮎子・萩原 雅子・長谷川幸子 |
| 酒井 啓次・佐藤 輝義・佐藤 巨弘・庄内 忠道 | 島山眞智子・林 正子・稗貫アツ子・深井 洋美 |
| 角 鎮夫・関口 勝生・関根 治朗・曾根 一 | 細川美由紀・堀 比呂子・前田まり子・松田はつ枝 |
| 高田 進・高橋 克弘・長原 和宣・西藤 亭 | 松原 千秋・松本 有子・南出 恵美・三輪 浩子 |
| 野村 仁朗・長谷川晃三・日置 清司・福岡 正雄 | 森 昌子・森末 幸子・安井 美和・矢戸 京子 |
| 別紙 博・松ヶ崎久男・松山 和興・馬淵 隆雄 | 矢戸 利香・山本 陽子・横山 紀子・米谷千恵子 |
| 馬淵 輝昭・宮前 克則・山本 雅晴・吉村 学 | 渡辺 延子・渡辺 幸希 |
| ●帯広南RC 会長 伊藤 儀三 幹事 小川 芳勝 | |
| 会員 明口 隆光・秋葉 尚也・秋庭 良市・浅井 昇次 | |
| 阿部 公夫・有城 正憲・石野 崇則・猪谷 幾雄 | |
| 岩城 茂樹・岩橋 浩・岩原 道直・内田 正志 | |
| 遠藤 嗣延・大石 修・大玉 公輝・小笠原達也 | |
| 小田 衣代・加藤 伸・加藤 正昭・鎌田 良明 | |
| 上川 正司・貴戸 政則・清原三枝子・切越 義孝 | |



創立50周年記念実行委員会組織表

●帯広北ロータリークラブ	会長 幹事 会長エレクト	高田 二郎 関口 巨彦 乙黒 季彦		
●創立50周年記念実行委員会	委員長 副委員長 副委員長 事務局長	森 政成 杉浦 壽夫 関口 好行 夷石 文夫		
●総務委員会	相談役 委員長 副委員長	合田 賢二 千枝 孝克 佐藤 三幹	委員 浅野 祐一・梅津 拓美 林 学・田所 亨	菊池 雅巳
●受付接待委員会	相談役 委員長 副委員長	米谷 正三 米谷 正利 堀 稔	委員 反町 有孝・松本 健春 長岡 靖雄・大石 嘉映 山本 淳・高田 勝基 仁科 勝義	稗貫 秀次
●記念式典委員会	相談役 委員長 副委員長	溝口 昭雄 柴田 隆視 木戸 辰浩 梅安 秀樹	委員 渡辺 一郎・鈴木 孝昌 河合 正満・渡辺 省一	石岡 幸雄
●祝賀委員会	相談役 委員長 副委員長	佐々木 昭則 長谷川 皓次 矢戸 雅英	委員 柴田 昇・池原 信孝 武田 晴司・萩原 敬一郎 坂井 力・木谷 修身	深井 弘美
●記念事業委員会	相談役 委員長 副委員長	前田 修一 竹林 源一 工藤 一則	委員 三輪 義明・須藤 進 梅本 俊夫・安井 保明	南出 雅樹
●記念誌記録委員会	相談役 委員長 副委員長	齊藤 明男・川上 清孝 梅田 恵志・矢戸 高尚 松原 光一 京谷 睦人	委員 石原 智・佐川 政實 畠山 樹代美・出口 昌治	
●救護委員会	相談役 委員長 副委員長	高木 章好 森末 克彦 横山 宏樹		
●財務会計委員会	委員長 副委員長	来海 有起 尾澤 成典		
●会場監督(SAA)	委員長 副委員長	白井 呉行 細川 吉博	委員 西本 昇・松田 孝志 鈴木 敏之	
●会計監査		石原 智・三輪 義明		
●総合司会		梅安 秀樹		
●ソングリーダー		佐藤 三幹		

2009 帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念式辞



帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念実行委員会
委員長 森 政成

純白に彩られた十勝岳や日高の山々より吹き下す風で、帯広にとりまして誠に寒さ厳しい時節であります。

帯広北ロータリークラブ創立50周年記念式典にあたり、各界の皆様より温かいご理解とご協力を賜り、お忙しい中、本日も列席下さいましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

1959年2月23日、スポンサークラブでありませ、帯広ロータリークラブ様のご尽力をいただき、帯広北ロータリークラブが誕生し、中林重実会長以下24名のチャーターメンバーでスタートして、50年の歳月を重ねて参りました。

その間、多くの先達が築いてこられた50年の歴史の重みに改めて感動すると共に、次の世代に継ぐ、その責任の重さを痛感しているところであります。

長い歴史の一端を顧みますと、1975年帯広市より、帯広の街を緑豊かな森で囲む構想が出され、第1回、帯広の森市民植樹祭より、帯広北ロータリークラブ会員が参加し、今や北の杜として、帯広の森の一部を構成しており、その間に緑が丘公園に植樹しました桜の木も立派に成長し、春には市民の花見を楽しむ場として親しまれております。

また一昨年、20周年を迎えました十勝ロータリー奨学会は、設立時は厳しい状況にありましたが、現在、帯広東、音更の両クラブの皆様にも拠出いただき、加えて第6分区内クラブの有志の方々の浄財もございまして、順調に運営されております。

自然環境問題、青少年問題など私共に示された先達の優れた先見性、英知ある行動に深い敬意を表するところであります。

私共を取り巻く環境を考えますとき、将来の人類存続に関わる地球温暖化、並びにサブプライムローンに端を発した、世界的同時不況にみられるような地球規模の課題が山積しております。

我々ロータリアンは、世界的組織の一員としての自覚を更に深め、難問解決に役立てるよう力を合わせて参りましょう。

私共、50周年実行委員会が発足来「友情の樹を育もう」をテーマに掲げ、一丸となって準備を進めて参りましたが、降って湧いたような突然の経済不況に、ともすれば気持ちが後ろ向きになりそうでしたが、多くの方々よりいただきました温かいお言葉やご協力に励まされ無事本日の式典を迎えることができ、心から感謝申し上げます。

これからも当クラブに対しまして尚一層のご指導を賜りますようお願いすると共に、ご列席の皆様のご健勝とご繁栄を心からご祈念申し上げ、式辞とさせていただきます。

2009  帯広北ロータリークラブ創立50周年記念歓迎のご挨拶



国際ロータリー第2500地区第6分区
帯広北ロータリークラブ会長(2008年～2009年度)

高田 二郎

本日ここに帯広北ロータリークラブ創立50周年記念式典を挙げるにあたり、帯広市長砂川敏文様はじめ国際ロータリー2500地区ガバナー足立功一様、多数のご来賓と各ロータリークラブの皆様のご臨席を賜り開催できますことは帯広北ロータリークラブにとりまして、この上ない喜びであり意義深いものであると存じます。

私共会員としましてもこの盛儀にめぐり逢えたことは誠に光栄に感じるところであります。

一口に50年と申しましてもそれは永い年月の積重ねではないかと思えます。

帯広ロータリークラブ様のご尽力で1959年2月23日に帯広北ロータリークラブとして創立し数多くの先輩の皆様のなみなみならぬ努力と業績があったからこそ今日があるもと考えます。

2008～09年度RI会長ガバナー活動方針「夢をかたちに」Make Dreama Realテーマの基にロータリーの奉仕の最たる特質は、一貫してやるべきことは成し遂げるというロータリアンの固い志に表れて来ました。私たちは日々、何千何万という地域社会の中で周囲を見回し、どこで、どのような形で人々を助けるのがベストかに思いを巡らせています。

ここ数年の間、RI会長は、同じ奉仕の強調事項を引き継いで掲げ、毎年保健と飢餓追放、水、識字率向上に力を注いできました。

地域社会の最も大切な資源である「子供たち」健康を享受する機会を、すべての子供に与えられ、毎日避けられるはずの原因で命を落とす子供の数が3万人を超えている現状です。

同じ奉仕の強調事項を引き継いで掲げ、保健と飢餓追放、水、識字率向上を主眼の基、時代の変遷と共に山積された多くの難問は、今後益々幅広い奉仕活動の実践に成ります。先輩諸氏が創始の精神に、当クラブ発展のために努力され、心から敬意を表します。又、近隣ロータリアンの思いやり、関係各位のご支援に心から感謝と御礼を申し上げます。

今後も地域発展に貢献すること大いなるものが、あると信じ、この50年という節目を基盤として私ども会員が一丸となり更なる活動に取り組み新たな発展をめざして精進する所存でございます。今後共、一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。敬意と感謝を持って歓迎のご挨拶と致します。

2009 帯広北ロータリークラブ創立50周年を祝して



2008～2009年度国際ロータリー
第2500地区ガバナー
足立 功一

この度、帯広北ロータリークラブが創立50周年を迎えられましたことを、国際ロータリー第2500地区ガバナーとして心からお祝い申し上げます。

貴クラブの設立総会は、1959年（昭和34年）2月23日に行われ、その後、1959年4月16日にRI加盟承認を受けられました。認証状伝達式は、1959年6月17日に帯広畜産大学で行われたと記録されています。スポンサークラブは帯広ロータリークラブ。日本での承認順位は289番目。2500地区での承認順位は13番目であります。

設立当時のチャーターメンバーは24名で、1974～75年には佐直庄太郎氏が、また、2005～06年度には合田賢二氏がガバナーに就任されましたこの地区の名門クラブであります。

現在の貴クラブのバナーには、実り多き豊かで広大な十勝平野が描かれておりますが、以前に作成されたバナーには（創立会員 長尾広志氏寄稿 バナーのデザインは故黒澤暉会員）、柏の古木の文様が描かれていました。この柏の木は、古来より十勝の代表的な木であり、広大な十勝平野の中に只1本の古木が独立自彊、風雪に耐えてしっかりと根をはり、力強く生きる十勝魂を表現しているものといわれています。この地に入植され、開拓された先達のご苦勞を思う時、私はこの強く逞しい十勝の開墾魂を、あたかも帯広北ロータリークラブのありかたを暗示するものとして受け止めさせていただきました。そして、このパイオニアとしての志は、この地区の新世代における活動に素晴らしい実績を残されていることで証明されています。それは、ローターアクトへの支援の

みならず、十勝ロータリー奨学会事業の基礎を作られ、現在も積極的に貢献されていることでもあります。ロータリーとは正に「人づくり」であります。その奉仕の実践を、この地区でいち早く取り入れ、永年継続されていることは、正にロータリーの奉仕活動の王道を行く素晴らしい事業であると心から敬意を表する次第です。

十勝の四季は、極寒の冬、芽吹きの中、活気の夏、豊穡の秋と移り変わりますが、帯広北クラブの活動も、この広大な十勝平野に住まう開墾魂を忘れることのない、素晴らしい人たちで支えられ、発展を続ける事と思います。

この50年間、貴クラブが地区において成し遂げた業績は、ロータリー財団、米山記念奨学会はじめ地域の発展に寄与された事は2500地区ロータリアンすべての衆目の一致するところであり、会員の皆様のロータリーに対する深いご理解と、相互の結束力、そして行動力に心から感謝申し上げます。

貴クラブは、今日まで50年の歴史を刻んで奉仕の理想を推進し実現され、大きな足跡を残してこられました。この地区の名門クラブとして、帯広北ロータリークラブの栄えある歴史に、今後は更なる思い出深い活動を加えられますことを願っております。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝ならびにクラブのご隆盛を御祈念し、更なる100周年に向けて「夢をかたちに」するためにロータリーの研鑽と奉仕を続けられることを心からお祈りしてお祝いの言葉といたします。

2009  帯広北ロータリークラブ創立50周年記念祝辞



帯広市長
砂川 敏文

帯広北ロータリークラブが創立50周年を迎えられましたことを、帯広市民を代表して心からお祝い申し上げます。

貴クラブは、昭和34年に国際ロータリー第2500地区で承認順位13番目のクラブとして創立されて以来、半世紀もの長きにわたり、会員の皆様の強い意志と情熱のもと、活発な奉仕活動を実践されてこられました。これまで帯広市の発展のため、多くのお力添えとご尽力をいただいておりますことに対し、深く敬意を表するものであります。

今、地方自治体を取り巻く環境は、経済のグローバル化に伴う競争の激化や高度情報化の進展、地球環境問題の顕在化、資源エネルギー問題など、これまで経験したことのない大きな変革期を迎えております。

加えて、世界的な株価下落や円高などによる金融危機の広がりや、わが国におきましても企業経営や経済活動に打撃を与え、地域経済にも大きな影響を及ぼし、中小企業などの経営環境は益々厳しさを増しております。

このような状況下にあって、市民が夢と希望を持ち、そして地域に活力を取り戻すためには、市民一人ひとりが開拓以来培ってきたフロンティア・スピリットを糧に、十勝・帯広の持つ限りない可能性と多くの地域資源を活かした持続可能なまちづくりに積極的に取り組まなければならないと考えております。

貴クラブの皆様が地域のリーダーとして、日ごろから積極的に実践されております子どもたちとのふれあいやポリオ撲滅などの多くの幅広い奉仕活動は、市民と問題意識を共有し、協力しながらまちづくりを進める「市民協働」のまちづくりに通じるものであり、人と人との心が通じ合い、地域がいきいきと輝き、誰もが心豊かに安全で安心して暮らせる社会の実現のために、今後益々重要性を増してくるものと確信するものであります。

貴クラブの皆様には、今後とも「田園都市おびひろ」の更なる飛躍に向けて、これまで受け継がれた「奉仕の精神」をより一層育まれますよう、心からご期待申し上げます。

最後になりますが、帯広北ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念し、お祝いの言葉といたします。

2009 帯広北ロータリークラブ創立50周年記念の輝かしい歴史を祝って



帯広ロータリークラブ会長
(2008年～2009年度・スポンサークラブ)
曾我 彰夫

帯広北ロータリークラブの皆様、創立50周年誠にありがとうございます。今から50年前の1959年4月16日に第2500地区13番目のロータリークラブとして承認されました由緒あるクラブです。その時のスポンサークラブが、帯広ロータリークラブでした。その帯広ロータリークラブ会員の約100名を代表して、50周年のお祝いを申し上げることは誠に光栄であります。

今までの永い50年ですから、お互いのクラブ共に創立当時を知るメンバーは数少ないと思います。当時の歴史に残り、印象深いことは、帯広北ロータリークラブの認証伝達式つまり、チャーターナイトは、帯広畜産大学で行われました。全国でも国立大学でのチャーターナイトは極めて珍しく、すばらしい思い出と歴史の1ページを飾ったと思います。当初は当帯広ロータリークラブと合同で野遊会や忘年会も行っていたようです。そして50年経った今、市内5クラブがお互いにすばらしい交流を復活しています。それこそロータリークラブの[親睦の理念]に一致しています。さらに驚くことは、創立時は会長も変則で2年ぐらいは就任するのですが、1958年～61年の3年半も当初就任された中村重実会長、小田豊四郎幹事は大変だったろうとお察しします。また10年を経てロータリークラブの特徴の一つ、交換留学生を貴クラブは早々に実現しています。

次に1972年には帯広西ロータリークラブの設立にも多大な協力をして当時8名の移籍会員を送り出しています。帯広市内のクラブも今は、5クラブとなり、その中でも北クラブは会員増強にも力

を入れ、リーダー的役割をも果たしています。今後も共に切磋琢磨して、地域そして世界の子供達を始め、様々な人々に貢献することが使命と考えます。世界のロータリークラブは、今後も[奉仕と親睦]を中心に掲げ前進すると確信しています。

その中にあり、帯広北ロータリークラブはこれからも60年、70年、そして100年と発展し、更にはそのメンバーの皆様のご健勝を心から祈っております。そして我々も60周年、できれば80周年も元気で参加したいものです。

本日は、帯広北ロータリークラブの創立50周年、誠にありがとうございます。

2009  帯広北ロータリークラブ 創立50周年記念祝辞



帯広商工会議所会頭
高橋 勝坦

帯広北ロータリークラブが創立50周年という記念すべき年を迎えられましたことに対し、心よりお祝い申し上げます。

また、昭和34年の創立以来50年の永きにわたり、地域社会に対する奉仕活動に情熱を傾け取り組まれてきたことに対し、心より敬意を表します。

貴クラブが創立された昭和34年は、戦後の復興が進み、日本経済が高度成長期を迎える中、帯広市も10万人都市となり、まさにこれから飛躍的な発展を遂げようとする時代でした。

当時は、中林重実会長以下、24名で創立され、日本で289番目の創立であったと聞いていますが、現在は高田会長以下、会員数70名を超えられるまでに発展されました。

この間、高度成長期、オイルショック、バブル経済破綻等、市民や企業を取り巻く環境が激動の中今日を迎えました。

貴クラブにおかれましては、常に「社会生活における人間の幸福は他人への思いやりと助け合いにある」という崇高なロータリーの奉仕の理念に基づき、青少年の健全育成、植樹・清掃活動、交通安全等幅広い奉仕活動を通じて、社会福祉の向上や地域の発展に多大な貢献をされましたことに対し、深く感謝の意を表します。

戦後60年を超え、人々の暮らしも安定してきましたが、ここに来てアメリカに端を発した世界同時不況による、これまでにない厳しい経済社会を迎え、人々の心も無機質で殺伐となりがちであり、身勝手な考えによる悲惨な事件なども引き起

こされております。

このような時代にこそ、ロータリーの持つ奉仕の精神の必要性を人々が再確認し、明るく健全な地域社会を作るために取り組んでいかなければならないものと実感しております。

帯広商工会議所も、都市間競走に打ち勝つ地域力の向上を目指し、「スピードと連携」を念頭に、産業・経済活動の活性化を進め、常に社会一般の福祉の増進に資することを根底に持って地域づくりに取り組んでおりますので、今後も当所の活動に対しまして、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年の50周年を節目に貴クラブがますますご発展されますことと、会員の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念し、お祝いの言葉といたします。

2009 帯広北ロータリークラブ創立50周年記念事業

帯広北ロータリークラブ創立50周年記念事業にあたって。

帯広北ロータリークラブは年度毎に社会奉仕を行い、「人間の幸福は、他人への思いやりと助け合い」とのロータリーの奉仕の理念を、目的を同じくする我が帯広北ロータリークラブ会員の深い友情に結ばれ、国際ロータリーからその奉仕活動に対して高い評価を受けているところです。1968年の10周年記念事業では帯広市に救急車1台を寄贈。1987年の20周年では社会奉仕財団を開設、25周年には1,000万円の募金ができました。30周年記念事業では、スポンサークラブ帯広東、音更の3クラブで「人づくり」を永遠の課題に、身近な人に育英資金を贈ろうという発想から、帯広北ロータリークラブ社会奉仕財団資金をもとに、(財)十勝ロータリー奨学会が設立され、現在まで多くの学生を育成しています。この度創立50周年記念事業実施にあたり、まず帯広市民に喜んでいただけるものと考え、今年度帯広市としてオープンする2ヶ所の施設に創立50周年記念品を寄贈しました。今後も50年の友情の樹を土台に、ロータリアンとして地域のために社会奉仕事業に邁進いたします。

創立50周年記念事業委員長 竹林 源一

帯広市民ギャラリー 絵画常設展示ガラスケース寄贈



ステンレス製Rガラス仕様4550×2600×1300

帯広市民の文化振興に開設されました、JR帯広駅地下「帯広市民ギャラリー」に、地元有名画家作品の常設展示ケース一式を寄贈しました。2009年3月20日



帯広の森屋内スピードスケート場に ユリノキ植樹寄贈

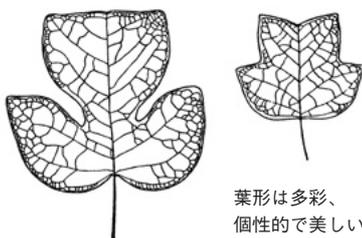
2009年9月にオープンする、帯広の森屋内スピードスケート場のエントランス広場に記念樹「ユリノキ2本」を植樹・寄贈しました。 2009年6月5日



ユリノキ 学名：リリオテンドロン ツリピフェラ リンネ、モクレン科。原産地：北米。オハイオ州には直径4.8m、樹齢250年がある。この個性豊かな木は樹形、葉形、花、幹、長命どれを取っても魅力的な木で世界の専門家間で人気。日本には明治に渡来。東京の街路樹の代表的な木、花蜜はレンゲ蜜同様最高の品質。育成北限は札幌。北大植物園には径80cmの木が数本現存している。帯広市立公園に1本あった記録がある。太古日本にも育成、現在世界に2種。木材も有用で現在木工界で使用されている。環境によるが成長は早く年輪間隔が13mmの記録。開花は10年以上経過後になる。移植至難。別名は25種。詳細は北RCに。

文責 齊藤 明男

〈別名〉ハンテンボク、チューリップノキ、グンパイボク、ヤッコダコノキ、クラガタノキ、ロウソクノキ、イエローポプラ、ウツコンコウジュ、チューリップポプラ、ブルーポプラ、バージニアポプラ、ヒッコリーポプラ、チューリップツリー、カヌーウッド、サドルツリー、サドルリーフ、サドルウッド、カナリーウッド、バスウッド、ホワイトウッド、ライムツリー、ケーカンバツリー、レンゲボク、ハンゴンボク、エンピツノキ。





50th ANNIVERSARY OBIHIRO KITA ROTARY CLUB

Chapter2

双葉の頃

帯広北ロータリークラブ 創立1958年から1984年を振り返って…

1958～59年度

RIテーマ

「現在に直面するに大胆であれ、

ロータリーの綱領を分かりあえ」

10月29日、第1回設立準備小委員会を開く。1月13日、RI本部から、本日付で地域分割の許可が来た。この件については、水野会長と中林会長の間で覚書を交わし、地域境界の表示を確認し合っている。21日には、第10回設立準備小委員会で新クラブ創立総会をRI創立記念日(2月23日)とすることに決定する。24日、新クラブのチャーターメンバーを内定。帯広ロータリークラブより8名(中林重実、小川 晃、小田豊四郎、林 克己、関 弥一、河西十二郎、牛島淳恵、三井記念男)と、浜島清一、星屋与八、伊藤 孝、河辺力信、今 隆然、北村一郎、松崎武志、長尾広志、笹井四郎、篠河 進、佐藤栄裕、鈴木 哲、笹生真也、佐直庄太郎、高薄一男、立川基、以上16名合計24名。

2月1日、伊部政次郎ガバナーから山崎義平特別代表に新クラブ設立手続きの依頼状が来た。4日、帯広ロータリークラブの例会で山崎ガバナー特別代表は、新ロータリークラブについて、次の中間報告を行った。

新クラブの名称は「帯広北ロータリークラブ」。事務所および例会場は富士銀行帯広支店(大通南9丁目)。会員数は24名。定時例会は毎週金曜日の12:30～13:30に行う。その他、来る2月18日の例会には、新クラブ会員11名が帯広ロータリークラブを見学、出席する。新クラブの第1回例会は、2月27日に開催する。

2月23日、帯広北ロータリークラブの設立総会



を富士銀行帯広支店の2階会議室で開催。チャーターメンバー24名、帯広ロータリークラブから40名のビジターが参加。式典では、山崎ガバナー特別代表の経過報告、定款、収支予算書の審議、役員選出、木野スポンサークラブ会長の祝辞、帯広ロータリークラブからのお祝いの品贈呈、帯広北ロータリークラブ会長の謝辞があった。

2月27日、帯広北ロータリークラブの第1回例会が開催された。中林会長、小田幹事から報告事項が述べられた後、山崎ガバナー特別代表から、卓話第1号として「ロータリークラブの概要」の話があり、郷帯広ロータリークラブ青少年委員長からは、「例会の進め方」についての卓話があった。なお当日は、帯広ロータリークラブから水野 薫会長、山崎義平、杉田末吉、郷 清吉、佐柳敏雄、荒井千秋、清兼政市会員が出席した。

4月23日、伊部ガバナーより、4月16日付で帯広ロータリークラブのRI加盟承認があった旨の電報通知があった。5月29日、坂本直行氏デザイン、京都市宮井(株)製作によって帯広北ロータリークラブのバーナーが完成した。6月17日、帯広北ロータリークラブ承認伝達式(チャーターナイト)を開催した。午前11時より帯広畜産大学体育館を会場に、登録料1人3,000円で行う。来賓14名、ビジターは広島、南今治などから32名、帯広ロータリークラブ42名、夫人17名、帯広北クラブ24名、夫人19名、合計148名が出席した。式典では、国歌とロータリーソング斉唱、山崎特別代表ガ



バナーの挨拶、伊部ガバナーから中林会長へチャーターの伝達があった。



1959～60年度

RIテーマ

「**生气を与えよ、身につけよ、
友愛の橋をかけよ**」



9月5日、国際ロータリークラブ第350地区真崎健夫ガバナーの公式訪問を受ける。10月12日、RI第350地区大会を福島市で開催、北クラブより5名参加する。12月19日、家族同伴クリスマスパーティーを花月会館で開催。会費は会員が1,500円、家族が500円であった。



1960～61年度

RIテーマ「あなたはロータリーです」

9月27日、RI第350地区大会が東京の宝塚劇場で



開催され、当クラブが出席率第9位の表彰を受ける。10月14日、佐直庄太郎ガバナーの公式訪問を受ける。12月17日、帯広ロータリークラブと帯広北ロータリークラブ合同の家族同伴クリスマスパーティーを花月会館で開催。3月3日、帯広北ロータリークラブ100回記念例会が十勝川温泉ホテルで行われる。会員34名、同伴家族15名が参加。

1961～62年度

RIテーマ

「**行動せよ、行動に努めよ、
理解に途を求めよ、
指導力を高めよ**」

7月27日、帯広北ロータリー

クラブ第171回例会で、ユーゴスラビア国立農業試験場長のシャードビッチ氏から「ユーゴスラビアの風俗と習慣について」と題して卓話があった。9月30日、家族野遊会を開催。12月1日、全十勝ロータリークラブ家族パーティーが市民会館で盛大に行われた。5クラブから会員・家族が200名出席。12月7日、帯広北ロータリークラブ第188回例会に、アメリカ文化センター館長ジョン・マクナルド氏を招き、「文化交流と国際理解」と題して卓話をいただく。

1962～63年度

RIテーマ

「**内部に火を燃やせ、自身を発見せよ、
力をのばせ、目的を表示せよ**」

9月23・24日、旭川で行われた地区大会で、帯広北ロータリークラブに出席率第1位の表彰カップが授与された。2月7日、RI第350地区の阿部謙夫ガバナーの公式訪問を受ける。4月26日、帯広北ロータリークラブ第209回例会に、アメリカ・テキサス州アビソンロータリークラブ会員クリフォードレディー氏が出席。「バプテスト新生運動について」と題する卓話をいただく。

1963～64年度

RIテーマ「宇宙時代におけるロータリーの進路」

7月1日、帯広北ロータリークラブ慶弔規定を作成。10月26日、インターシティー・ゼネラルフォーラムが帯広北ロータリークラブのホストで開催された。



1964～65年度

RIテーマ「ロータリーに生きよう」

7月17日、北海道点字図書館長を招き、「盲人福祉の実態と事業計画」について卓話をいただいた。9月11日、RI第350地区大会が帯広北ロータリークラブのホストで開催。

1965～66年度

RIテーマ「行動、強化、継続性」

8月26日、RI第350地区の嵯峨 旻ガバナーの公式訪問を受ける。10月11日、東日本連合地区大会が東京代々木国立競技場で開催された。北クラブからは会員および同伴夫人含め21名の参加。1月7日、帯広北ロータリークラブの第345回例会は新年家族懇親会とした。

1966～67年度

RIテーマ

「ロータリーでよりよき世界を」

9月25日、RI第350地区大会が釧路で行われ、北クラブから14名の参加。10月5日、御影学園の身体障害者の園児に相撲用マットレスを寄贈した。また帯広民衆駅に、スチール製のくず入れ15個を寄贈。11月18日、岡田正雄ガバナーの公式訪問を受ける。5月3日、植樹祭に北クラブ会員と帯広北高校インターアクト会員が協力し、鈴蘭公園の池のほとりに白樺100本と、広尾つつじ50本を植樹した。



1967～68年度

RIテーマ

「ロータリアンとしてあなたの資格を効果的に」

9月17日、RI第350地区大会が室蘭で開催。北クラブから10名参加。5月10日、富士銀行が移転のため、第471回例会を最後に例会場を帯広ステーションホテルに移動することにした。5月17日、帯広ステーションホテルで最初の開催となる第472回例会を行う。



1968～69年度

RIテーマ

「参加し敢行しよう!」

10月5日、RI第350地区大会が仙台で開催され、北クラブから9名の参加。12月6日、帯広市の愛情銀行に、帯広ロータリークラブと共同で2万6,200円を預託した。4月12日、帯広駅前広場へ寄贈するための記念像制作について彫刻家の坂 担道氏と契約。代金は450万円。6月8日、帯広北ロータリークラブの10周年記念式典が帯広市民会館で盛大に開催される。

また記念事業として、帯広市に消防救急車1台を寄贈した。



1969～70年度

RIテーマ

「検討し更新しよう」

8月3日、国立療養所へ重症心身障害児の屋外



訓練用屋根形テント2基を寄贈した。9月19日、RI第350地区大会が北見市で開催、北クラブより15名が参加した。10月24日、RI第350地区秋山康之進ガバナーの公式訪問を受ける。12月14日、国際ロータリー創立60周年記念行事として、帯広ロータリークラブと共同で帯広駅前広場に記念像の寄贈除幕式を行った。

1970～71年度

RIテーマ

「隔たりを取り除こう」

9月16日、ロータリー世界理解週間にちなんで「当面の日米関係における問題点」について、アメリカ札幌領事、ヘフリン・マーチン氏を招き卓話をいただく。10月9日、身体障害者招待ボーリング大会を東映ボールで開催。伊藤元一郎ガバナーも出席され、道立盲学校生徒63名、道立聾学校52名の参加によって行われた。5月14日、国立十勝療養所に、バンクシャー朝鮮五葉、アメリカハリモリ、白樺、桜など230本の植樹を全会員で行った。

1971～72年度

RIテーマ「善意はまずあなたから」

2月18日、帯広西ロータリークラブ誕生のため、北クラブから移籍する会員8名の送別会を行った。3月17日、鷲塚三郎ガバナーの公式訪問を受ける。6月24日～25日、RI第350地区の地区協議会は、帯広北ロータリークラブがホストとなり、帯広市民会館および周辺の会場で開催された。

1972～73年度

RIテーマ「もう一度見直そう！」

9月29日、帯広市中島にあるゴミ処理場の施設見学を行う。11月10日、例会で帯広市勤労者青少年ホーム館長の田代広和氏を招き、勤労青少年の活動について卓話をお願いし、同館の北ロータリー文庫に図書の寄贈を行った。2月23日、すずらんボールで家族を含めボーリング大会を行い、その後移動例会として親睦を深めた。



1973～74年度

RIテーマ「今こそ行動のとき」

7月6日、本年度第1例会より、例会場を帯広グランドホテルに変更。8月18・19日、第350地区、インターアクト、ローターアクト年次大会を帯広北ロータリークラブがホストとなり、帯広市福祉センターで開催。参加者は300名を超えた。11月9日、RI第350地区の中林啓次ガバナーの公式訪問を受ける。2月22日、帯広北ロータリークラブ創立15周年記念を夜間例会としてクレオパトラで行い、北クラブの今後の発展を祝った。

1974～75年度

RIテーマ「ロータリーの精神を振るい起こせ」

7月5日、佐直庄太郎ガバナーの就任挨拶があった。10月29・30日、新築された帯広経済センタービル4階に事務所を移転。2月14日、佐直ガバナーの公式訪問があり、地区協議会、年次大会、各大会の出席率の悪さを指摘された。6月13日、ローターアクトクラブの会員31名による証明書伝達式、創立発会式が帯広グランドホテルにおいて盛大に開催された。

1975～76年度

RIテーマ「人間に威信を」

8月1日、帯広北ロータリークラブでただ一人、北村会員の千代子夫人がポールハリスフェローとなり、記念のバッジと賞状が授与された。9月12～14日、RI350地区年次大会を帯広市民会館、総合体育館で開催し、会員1,010名、会員家族176名が参加した。11月20日、近藤篤二ガバナーの公式訪問を受ける。6月、日本ユニセフ協会から「アジアから飢えと渴きをなくそう」という募金依頼があり、寄付を行った。



1976～77年度

RIテーマ「奉仕」

8月24日、元東大総長の茅 誠司氏を迎え、帯広市勤労者福祉センターにおいて開催された「小さな親切運動」の講演会は、入場人員400名を超える熱心な聴衆が集まり、小さな親切運動の輪を広げた。12月9日、武田三一第350地区ガバナーの公式訪問を受ける。1月14日、新入会員13名の大量入会があり、会員数88名となった。

1977～78年度

RIテーマ

「全人類を結びつけるために奉仕せよ」

7月15日、帯広北ロータリークラブ財団の創立を決定。委員長は笹生真也会員。RI350地区であった地区ナンバーが変更になり、第250地区となる。9月11日、家族野遊会を糠平観光ホテルで開催し、74名の参加があった。1月20日、22日から開催される帯広氷まつりに、ロータリーアクトとスフィンクス像を作り、参加した。

1978～79年度

RIテーマ「手をさし伸べよう」



9月1日、帯広北ロータリークラブ第1,000回記念例会として、夜間移動例会をウインザーで開催してお

祝いした。9月8日、帯広3クラブ合同例会で、GSE516地区の会員5名を迎えて、「GSC研究グ



ループ」の交換会を行った。11月13日、渡辺良吉ガバナーの公式訪問を受ける。2月23日、帯広北ロータリークラブ創立20周年記念式典を帯広グランドホテルで開催。280名が参加し、実行委員長の三井記念男会員の指揮するスケジュールで盛会の内に終了した。北クラブ社会奉仕財団は、20周年記念事業として開設し、100万円のほか、会員寄付によって着々と進み、5カ年計画1,000万円募金のスタートを切った。

1979～80年度

RIテーマ「奉仕の灯で道を照らそう」

8月17日、帯広市と帯広青少年連絡協議会の提唱しているテント1張り運動に北クラブも参加し、テント一式を贈った。8月22日、第250地区山川久明ガバナーの公式訪問を受ける。12月17日、年次総会において、北クラブのインターアクトクラブは、諸般の事情により事業集結を決定した。2月22日、3クラブ合同で、RI75周年記念式典を帯広グランドホテルで開催した。特別記念講演は「十勝地方の産業と水質汚濁」と題して、西武会員による講演があった。

1980～81年度

RIテーマ「時間を捧げよう、奉仕のために」



7月18日、帯広北ロータリークラブの1981年度の総会を開き、年会費の値上げを行い、120,000円となった。10月11・12日、RI第250地区年次大会は釧路市で行われ、黒澤 暉会長以下38名が参加。12月4日、3クラブ合同例会を午後6時より帯広グランドホテルで開催し、西川義正ガバナーの公式訪問を受ける。1月26日、帯広開基100年記念特別会員の発足にともない、市内3クラブから、3名ずつ



の委員を選出した。3月14日、RI第250地区第6分区IGFは帯広北ロータリークラブのホストで、帯広グランドホテルを会場に開催された。

1981～82年度

RIテーマ

「ロータリーを通じて、世界理解と平和を」



8月4日、清水幸彦ガバナーの公式訪問は、帯広ステーションホテルで行われた。10月2日～4日、RI第250地区年次大会は、帯広西ロータリークラブのホストで帯広市民会館を中心に開催され、北クラブもお手伝いする。4月9日、帯広北ロータリークラブでは、初めての朝食例会を実施。午前8時より帯広神社に参拝し、一汁一菜の朝食をいただき、会員相互の健康を祈願した。6月19日、帯広開基100年市制施行50年を記念して、帯広3クラブは記念館の南側にブロンズ像「大地と夢想」を設置して除幕式を行い、田本市長に贈呈した。

1982～83年度

RIテーマ

「人類はひとつ、世界中に友情の橋をかけよう」

8月27日、ライラーセミナーが開設し、帯広北ロータリークラブが推薦した青年代表者4名を参加させた。10月22日、帯広百年記念館南側庭内に帯広開基100年市制施工50年を記念し、記念碑「大地と夢想」を贈呈、合同例会において除幕式を行った。田巻寅三ガバナーより意義ある業績賞として地区表彰を受けた。10月2・3日、RI第250地区年次大会を旭川市で開催。長尾会長以下20名が参加した。

1983～84年度

RIテーマ

「みんなにロータリーを、みんなに奉仕を」

8月22日、帯広北ロータリークラブ創立25周年記念準備委員会が発足(実行委員長は白井重丸会員)、第1回の打ち合わせを行った。8月26日、RI第250地区大原信友ガバナーの公式訪問を受けた。10月1・2日、RI第250地区年次大会は網走市で開催、新田会長以下34名が参加した。11月4日、本年度の職業貢献賞に、永年にわたりスケート部を指導し、国体だけでなくオリンピック選手までも育てた白樺高校の坂井俊行監督に決定。帯広北ロータリークラブ25周年記念式典において顕彰することになった。



帯広北ロータリークラブ歴代会長・副会長・幹事

年 度	会 長	副会長	幹 事
1958～1959 (昭33年度)	中林 重実	河西十二郎	小田豊四郎
1959～1960 (昭34年度)	中林 重実	河西十二郎	小田豊四郎
1960～1961 (昭35年度)	中林 重実	河西十二郎	小田豊四郎
1961～1962 (昭36年度)	河西十二郎	小川 晃	長尾 広志
1962～1963 (昭37年度)	小川 晃	笹井 四郎	渡辺 真
1963～1964 (昭38年度)	浜島 清一	鈴木 哲	三井記念男
1964～1965 (昭39年度)	松崎 武志	小田豊四郎	篠河 進
1965～1966 (昭40年度)	笹井 四郎	佐直庄太郎	朝日 雅男
1966～1967 (昭41年度)	佐直庄太郎	笹生 真也	川上 直平
1967～1968 (昭42年度)	笹生 真也	渡辺 真	長谷川晃三
1968～1969 (昭43年度)	林 克己	小林 定正	柴田 蕙山
1969～1970 (昭44年度)	小田豊四郎	三井記念男	新田 文雄
1970～1971 (昭45年度)	渡辺 真	高薄 正行	曾根 敏郎
1971～1972 (昭46年度)	高薄 正行	朝日 雅男	川上 清孝
1972～1973 (昭47年度)	小林 定正	篠河 進	白井 重丸
1973～1974 (昭48年度)	三井記念男	長谷川晃三	武田 弘
1974～1975 (昭49年度)	朝日 雅男	堀 清	西谷十四一
1975～1976 (昭50年度)	長谷川晃三	武田 弘	柴竹 勲
1976～1977 (昭51年度)	堀 清	白井 重丸	阿部 直三
1977～1978 (昭52年度)	川上 直平	鎌谷 一郎	戸倉 辰朗
1978～1979 (昭53年度)	武田 弘	長尾 広志	田村 啓三
1979～1980 (昭54年度)	白井 重丸	新田 文雄	大原 正己
1980～1981 (昭55年度)	黒沢 暉	川上 清孝	渡辺 豊平
1981～1982 (昭56年度)	柴田 蕙山	曾根 敏郎	高井 明男
1982～1983 (昭57年度)	長尾 広志	真井 正三	合田 賢二
1983～1984 (昭58年度)	新田 文雄	野江 寿一	佐直 次郎

Chapter3

若木から大樹へ

帯広北ロータリークラブの歩み

1984～1985



RI会長
カルロス・
カンセコ



地区ガバナー
道下 俊一



会長
上徳 善司

1984～1985RI会長テーマ 見つけよう奉仕の新生面

6年間続いていた出席率100%が途切れた。
2500地区第6分区インター・ゼネラル・
フォーラムの主管。
3H運動への協力。会員の善意と委員会予
算含めて10,000円の贈呈。
帯広北RC推薦で、神田まゆみさんが年次大
会で特別青年功績賞を受賞。
年末の家族会で募った義援金を市の愛情銀
行に寄付。
外務省大臣官房野村忠策氏「最近の国際情
勢」と題し講話。
帯広市長田本憲吾氏「わが街のルーツ」と題
し講話。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	道下	俊一
分区代理	川上	直平
会長	上徳	善司
副会長	立川	勉
幹事	竹川	正之

世界の出来事

- 1984年** 9月／レーガン・グロムイコ会談 米ソ対話復活へ
10月／ガンジー、インド首相暗殺
- 1985年** 1月／第2期レーガン政権発足
3月／ソ連新書記長にゴルバチョフ就任

国内の出来事

- 1984年** 9月／長野県西部地震。死者行方不明多数。
11月／千円、5千円、1万円の新札発行。
- 1985年** 3月／つくば科学博開催。
4月／国鉄など民営の方針
6月／豊田商事会長刺殺。

十勝の出来事

- 1984年** 8月／広尾高校が甲子園初出場
9月／中曽根首相が十勝入り。土幌町農協と帯広の森視視察
10月／十勝ダム完工
11月／依田勉三工頌徳の碑除幕式
12月／植村直己、氷雪の家完成
- 1985年** 1月／大雪山系、ニベソツ山で雪崩、後に3人の遺体発見。
3月／帯広市、テレトピアに指定



帯広北ロータリークラブの歩み

1985～1986



RI会長
エドワード F.
カドマン



地区ガバナー
中原 勇治



会 長
川上 清孝

1985～1986RI会長テーマ あなたが鍵です。

「楽しみながら修行を積む」という原点に戻るべく、毎月第一例会を【ロータリー情報の例会】とする。

小冊子「私の健康法」を作成し、全員に配布。交通信号機住所表示板を帯広市へ寄贈(市内4RC合同事業)

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	中原	勇治
分区代理	高林	茂
会 長	川上	清孝
副 会 長	西	武
幹 事	瀬尾	昭男

世界の出来事

- 1985年 9月／5カ国蔵相会議。ドル高是正強調介入合意〔プラザ合意〕
- 9月／メキシコでマグニチュード8.1の大地震発生。8,000人以上が死亡。
- 5月／第12回主要先進国首脳会議【東京サミット】。フランス シラク内閣成立
- 1986年 1月／スペースシャトルチャレンジャー号、打ち上げ後73秒後に爆発。乗組員全員が死亡。
- 4月／ソ連チェルノブイリ原子力発電所で放射能漏れ事故発生。

国内の出来事

- 1985年 8月／日本航空123便が群馬県の御巣鷹の尾根に墜落。520人が死亡、乗客・乗務員4人が奇跡的に生存。
- 9月／乗用車の前席シートベルトの義務化。
- 1986年 3月／青函トンネルの本州と北海道が結合。

十勝の出来事

- 1985年 8月／OCTV開局
- 10月／帯広の森体育館が完成。
- 1986年 11月／帯広空港2,500m滑走路完成
- 1月／白樺高校スピードスケート部、全国高校大会で男女優勝。
- 5月／ホクレン十勝地区家畜市場、音更町に完成。

帯広北ロータリークラブの歩み

1986～1987



RI会長
M.A.T.カパラス



地区ガバナー
池内 正人



会 長
野江 寿一

1986～1987RI会長テーマ

ロータリーは希望をもたらす

「財団法人帯広北・東ロータリー奨学会」発足。
会員増強活動に努め、会員数90名を達成。
年間平均出席率100%回復。
市立総合福祉センターにて例会開催し、「奉仕の理想」の大切さを再認識。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	池内	正人
分区代理	井上	一夫
会 長	野江	寿一
副 会 長	阿部	直三
幹 事	斉藤	明男

世界の出来事

1986年 9月／GATT閣僚会議【ウルグアイランド】。

1987年 6月／イギリス 総選挙で保守党圧勝 第3次サッチャー内閣成立。

国内の出来事

1986年 8月／新自由クラブが解散

9月／土井たか子氏が日本社会党委員長に就任、主要政党で日本初の女性党首が誕生。

11月／三菱銀行有楽町支店で現金輸送車の3億3,000万円強奪事件。

1987年 3月／中曽根内閣が佐藤・吉田に次ぐ戦後3位の長期政権へ。

4月／国鉄が分割・民営化されてJRグループ社が発足することに。

6月／ルー・ゲリックの記録を破り、広島東洋カープの衣笠祥雄選手が連続試合出場2,131の世界記録を樹立。国民栄誉賞が授与される。

十勝の出来事

1986年 10月／帯広市総合福祉センター開館

1987年 2月／国鉄広尾線廃止、代替バス運行

3月／国鉄土幌線廃止、代替バス運行

帯広北ロータリークラブの歩み

1987～1988



RI会長
チャールズ C.
ケラー



地区ガバナー
秋永 智徳



会 長
西 武

1987～1988RI会長テーマ

ロータリアン奉仕に約束 —平和に献身

第一回奨学生 6名選考、奨学金給付開始
(帯広北・東RC社会奉仕財団)。

会員増強活動、第250地区内で第2位を達成。

在札アメリカ総領事ジョン・R・デインガー氏を迎え、「世界理解月間合同例会」開催
(市内4 RC合同)。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	秋永	智徳
分区代理	長谷川	晃三
会 長	西	武
副 会 長	渡辺	豊平
幹 事	根岸	勇隆

世界の出来事

1987年 12月／米・ソ中距離核戦力【INF】全廃条約調印

1988年 2月／カナダカルガリーにて冬季オリンピック開催

3月／中国で起きた上海列車事故で修学旅行中の高知学芸高校の生徒教師27人死亡。

国内の出来事

1988年 3月／53.85kmで、世界最長の青函トンネル開通、これに伴い、青函連絡船の運行は終了した。

4月／ソ連がアフガニスタンからの撤退に合意。

4月／瀬戸大橋開通。

十勝の出来事

1987年 10月／帯広空港からソウル初の国際チャーター便

10月／帯広交響楽団発足

1988年 3月／帯広大谷短期大学、音更町に新校舎移転

帯広北ロータリークラブの歩み

1988～1989



RI会長
A. H. ロイス・アビー



地区ガバナー
黒田 一秀



会長
立川 勉

1988～1989RI会長テーマ ロータリーに活力を —あなたの活力を

帯広北ロータリークラブ創立30周年。記念事業開催、記念誌発行。

「東芝劇場」のTBSプロデューサー石井ふく子氏を招聘し、文化講演会開催。

記念例会「1500回例会」及び「30周年例会」を開催。

“楽しむ、なごむ”をモットーに、生の音に触れるプログラム(チェロ、バイオリン、ピアノ、ギター)を実施。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	黒田 一秀
分区代理	安久津義人
会長	立川 勉
副会長	米谷 正三
幹事	猪野毛勇治

世界の出来事

1988年 8月／イラン・イラク戦争 国連安保理事会の決議により停戦成立。

9月／ソウルオリンピック開幕。

11月／アメリカ大統領選で共和党のジョージ・ブッシュ氏が圧勝。

1989年 5月／中国天安門広場に民主化を求める民衆が集結。北京に戒厳令。

国内の出来事

1988年 12月／宮澤蔵相がリクルート疑惑で辞任。

強行採決により、消費税の導入を柱とした税制改革6法案が成立。

1989年 1月／昭和天皇が崩御し、皇太子明仁親王が即位、小渕恵三官房長官が記者会見を行い、新元号「平成」発表

4月／経営の神様と称された松下電気創業者の松下幸之助氏が死去（享年94才）

十勝の出来事

1988年 11月／十勝中央大橋開通

12月／帯広市民文化ホール竣工

1989年 1月／はまなす国体スケート競技会帯広で開幕

4月／帯広市の人口167,281人となり小樽市を抜いて道内5番目の都市に成長

帯広北ロータリークラブの歩み

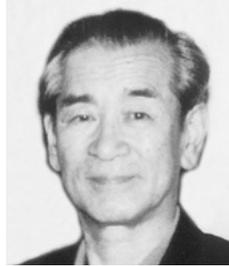
1989～1990



RI会長
ヒュー M.
アーチャー



地区ガバナー
長谷川晃三



会長
真井 正三

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	長谷川 晃三
分区代理	宮野 永
会長	真井 正三
副会長	岩野 洋一
幹事	溝口 昭雄

1989～1990RI会長テーマ

ロータリー楽しもう！

第2500地区年次大会 帯広文化ホールにて開催。ホスト 帯広RC 全員登録
帯広ロータリーアクトクラブ創立15周年記念式典開催。

2月の世界理解月間は4クラブ合同の例会開催。

ISU(国際スケート連盟)代表ヘルマン・バン・ウェル氏と理事石過良並氏よりスケートを通じて世界理解の講演を聴く。

地球環境が大きな問題化している中「1990年帯広の森植樹祭」開催。

1990年節目の記念として参加者全員にも果樹の苗木を配布。

帯広南RC発足により7名の優秀な若手会員が移籍。

職場訪問移動例会 NTT帯広支店

時代とともに急速に発展するNTT通信網の心臓部を見学。

世界の出来事

1989年 10月／チベットの仏教最高位聖職者ダライ・ラマ氏がノーベル平和賞を受賞。

11月／東西ドイツを隔てていたベルリンの壁崩壊

12月／米・ソ首脳会議

国内の出来事

1990年 1月／第一回大学入試センター試験実施

4月／(4月1日～9月30日)大阪市で国際花と緑の博覧会が開催

4月／学習指導要領改訂により、小中学校での日の丸掲揚・君が代斉唱を義務化

十勝の出来事

1989年 8月／帯広南商業高等学校新校舎へ移転

1990年 3月／十勝農業共済組合発足

6月／帯広の森野球場落成

帯広北ロータリークラブの歩み

1990～1991



RI会長
パウロ V.C.
コスタ



地区ガバナー
七戸 幸夫



会長
渡辺 豊平

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	七戸	幸夫
分区代理	山本	孝二
会長	渡辺	豊平
副会長	田村	啓三
幹事	沖	元治

1990～1991RI会長テーマ

ロータリーを高めよー 思いを尽くし熱意を尽くし

帯広南RC発足、帯広市内5クラブ会長、副会長、幹事会開催

第2500地区第6区分区IM芽室中央会館にて開催 ホスト芽室RC

帯広北RC作製による公害防止キャンペーンパネル10枚が会場に展示される

帯広市の主要官庁、学校、病院等に機関雑誌「ロータリーの友」を贈り、購読層を広げる活動を実施。

RI692地区、アメリカ・ジョージア州のメンバー5人を迎え、帯広東クラブと合同で環境、経済、医療、宗教、スポーツ等の研究グループ交換(GSE)を開催。

帯広東RCとの合同例会、NHKニュース解説委員水城武彦氏による「激動する世界と日本経済」の講演卓話が「北海道新聞」「十勝毎日新聞」に掲載され一般市民へRC活動のPRに繋がる。

会長より会員相互の親睦強化を下に、親睦夜間移動例会が例年以上に開催され楽しい会員相互の親睦が図られる。

世界の出来事

- 1990年 7月／ペルー大統領に日系2世 フジモリ氏就任。
8月／イラクがクエート侵攻 国連安保理が対イラク経済制裁決議
11月／イギリス サッチャー辞任。メージャー保守党内閣成立。

国内の出来事

- 1991年 5月／信楽高原鉄道信楽線で同社の普通列車とJR西日本の臨時快速列車が列車衝突事故、42名が死亡
6月／IOC 1998年冬期オリンピック開催地を長野市に決定

十勝の出来事

- 1990年 10月／日勝新トンネル完成、樹海ロード開通
1991年 1月／十勝地方に大雪、帯広積雪92cm
6月／帯広商工会議所とドイツのカッセル商工会議所交流に合意書



帯広北ロータリークラブの歩み

1991～1992



RI会長
ラジェンドラ・
K.サブー



地区ガバナー
田中 弘



会 長
米谷 正三

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	田中	弘
分区代理	石井	嘉穂
会 長	米谷	正三
副 会 長	梶尾	要
幹 事	山品	昌弘

1991～1992RI会長テーマ 自分を越えた眼を

地区大会に於いて出席優秀会員表彰30年に当クラブより12名の方が表彰される。
 本年度のカバナー方針の第一に新会員増加による実質5%の重点目標に取り組み会員各位の努力で9名の増員。
 帯広聾学校校長 尾下藤太郎氏を招いて「視覚障害教育と社会参加への現状」の卓話を聞き、社会自立の手助けとして何か支援できることがないかを考えさせられる。
 帯広市内5クラブ合同例会に世界理解月間として、マービン・ミラー氏(畜産大学)により「グローバルな市民になるために」の講演卓話を開催。
 サイクロンにより、甚大な被害を受けたバングラデッシュの難民救済のためにメンバー1人1,000円の募金活動を実施。
 次年度より都市安全委員会より都市環境委員会への名称変更が決定

世界の出来事

- 1991年 7月/ワルシャワ条約機構解体
7月/米・ソ戦略兵器削減条約【STRT1】調印。
- 1992年 1月/ブッシュ大統領 冷戦の勝利を宣言
1月/フロリダ半島ハリケーン大被害
2月/アルベールビルオリンピック開幕。最後の夏季オリンピックとの同時開催。

国内の出来事

- 1991年 10月/秋篠宮家に第1子眞子さま誕生。
11月/東京国際マラソンで谷川真理選手が優勝。
- 1992年 2月/東京佐川急便事件。東京佐川急便前社長を商法違反で逮捕

十勝の出来事

- 1991年 10月/第一回帯広の森市民育樹祭
12月/札内川、全国の1級河川水質調査で初の清流日本一
- 1992年 3月/帯広営林支局木造新庁舎落成

帯広北ロータリークラブの歩み

1992～1993



RI会長
クリフ・
ダクターマン



地区ガバナー
奈良 尚久



会長
岩野 洋一

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	奈良 尚久
分区代理	莊田喜代志
会長	岩野 洋一
副会長	猪野毛勇治
幹事	田中 聖彬

1992～1993RI会長テーマ

まことの幸福は人助けから

地区大会開催(釧路開催)時、久々に30名台の会員参加。登録会員31名

「緑と花のキャンペーン」活動でタイヤ花壇を市内保育所24ヶ所80本贈呈。

帯広市総合福祉センターへ肢体不自由児訓練用具贈呈(ホーローステン浴槽)。

RAは「地球環境問題」をテーマにスーパーニチイの二階会場にて資源リサイクル等展示訪れた市民は1000人を超え、会員手作りの廃油石けん800個を配布。

世界的な貧困、難民、地球環境、共産圏等の諸問題のなか、中国の山岳部でポリオが異常に発生、ポリオプラスの募金活動を実施。

青少年健全育成に関わる観点から、(財)青少年交流協議会や帯広市、北海道帯広保健所等多くの協力を得て、性にかかわる教育システムとAIDS問題に積極的に活動を展開。

世界の出来事

1992年 7月/バルセロナオリンピック開幕。

8月/中国と韓国 国交樹立。

9月/毛利衛さんがスペースシャトルエンデバーに搭乗し宇宙実験に参加。

1993年 11月/ビル・クリントン氏米大統領に当選。

1月/チェコスロバキアがチェコとスロバキアに分離。

国内の出来事

1992年 8月/東日本旅客鉄道(JR東日本)、山手線全駅で禁煙実施

8月/金丸 信氏が佐川急便より5億円を受領した問題で自由民主党副総裁辞任

10月/天皇陛下、初の中国訪問

十勝の出来事

1992年 7月/帯広市役所新庁舎、西5条南7丁目に完成

7月/日本エアシステム、帯広～大阪線開設

10月/十勝インターナショナル・スピードウェイ、更別村に完成

1993年 1月/帯広市人口17万人に達す

6月/帯広畜産大学原虫病分子免疫研究センター開所



帯広北ロータリークラブの歩み

1993～1994



RI会長
ロバート R・
バース



地区ガバナー
矢坂 庸三



会 長
梶尾 要

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	矢坂	庸三
分区代理	川上	清孝
会 長	梶尾	要
副 会 長	中林	倆
幹 事	宇野	雅雄

1993～1994RI会長テーマ

行動に信念を、信念は行動に

本年度、年間を通じて禁煙例会を実施。
 第2500地区第6分区IM、帯広グランドホテルにて開催。ホストクラブ帯広北RC「ビデオフォーラム」を採り入れ好評を得て盛会に終了。
 国際ロータリー年次大会(台北開催)に5名の会員が参加。
 北海道西南沖地震、鹿児島災害に義援金を募る、多額の金額が集まる。
 その他、「サハラの子供救って」や毎年の歳末助け合い募金活動等を実行。
 青少年奉仕委員会事業のライフセミナーで(社副)北海道家庭学校の生徒50名と交流。地域における青少年の健全育成に寄与、又、スポーツに係わる環境作りにも係わる。
 カナダ・オンタリオよりロータリアン7名来帯、1名の会員を4日間帯広北RC会員宅にホームステイの受け入れをいただきました。
 帯広交通安全協会に交通事故防止の一助になればと、反射テープ350組を寄贈。

世界の出来事

- 1993年 9月／イスラエル・PLO・パレスチナ暫定自治協定に調印。
- 10月／南アフリカのネルソン・マンデラ氏がノーベル平和賞受賞。
- 11月／欧州連合 (EU) 発足。

国内の出来事

- 1993年 7月／北海道南西沖地震、津波により奥尻島民176人が死亡
- 8月／細川護熙連立政権が発足、35年ぶりの非自民政権となった。
- 12月／田中角栄氏死去 (元総理大臣) (享年75才)
- 1994年 4月／中華航空機が名古屋空港で着陸失敗、264人死亡
- 6月／オウム真理教による松本サリン事件発生、7人死亡52人が入院
- 6月／自民党、社会党、新党さきがけが村山富市社会党委員長を首相指名 村山内閣発足

十勝の出来事

- 1993年 10月／帯広刑務所100周年記念式
- 1994年 3月／日本航空帯広～名古屋線開設

帯広北ロータリークラブの歩み

1994～1995



RI会長
ビル・
ハントレー



地区ガバナー
進藤 和行



会長
合田 賢二

1994～1995RI会長テーマ 友達になろう

全国3000地区となる
メインテーブル席次変更(直前会長席を廃止、会長エレクト席を設置)
日章旗・クラブ旗を新調する。
ISFR(インターナショナル・スキーイング・フェローシップ・オブ・ロータリアンス)日本支部を創設する。
帯広RC創立60周年記念式典が北海道ホテルで開催。テーマ[輝く年輪新たな奉仕]
帯広RAC創立20周年記念式典
2500地区ローターアクト地区大会帯広開催に協力する。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	進藤	和行
分区代理	三浦	悟
会長	合田	賢二
副会長	大谷	卓二
幹事	栗田	英雄

世界の出来事

- 1994年 10月/ヨルダン・イスラエル平和条約調印。
12月/チェチェン独立問題 内戦に発展。
1995年 1月/世界貿易機関【WTO】発足。

国内の出来事

- 1994年 9月/関西国際空港開港
10月/大江健三郎氏、日本人としては2人目となるノーベル文学賞を受賞。しかし文化勲章は辞退
1995年 1月/17日午前5時46分兵庫県淡路島を震源とする直下型大地震(M7.2)
[兵庫県南部地震(阪神-淡路大震災)]が発生。死者6,432人、負傷者41,500人の大惨事に
3月/地下鉄サリン事件発生。12人が死亡

十勝の出来事

- 1994年 8月/帯広で観測史上3位の摂氏37度記録
8月/全国農業機械展帯広で開催



帯広北ロータリークラブの歩み

1995～1996



RI会長
ハーバート G・
ブラウン



地区ガバナー
田村 昇市



会 長
斉藤 明男

1995～1996RI会長テーマ

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

メイクアップ期間は2週間とする。

副会長2名制となる。

GSE団員(帯広北ロータリークラブ推薦)鈴江啓治氏、イスラエル派遣決まる。

アジア地域大会をタイのバンコクにて開催。

特別事業として[平家物語の世界、平家琵琶で蘇る]十勝プラザにて開催。

[ロータリー友]・12月号に斉藤会長投稿[ユリの木]の一文紹介される。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	田村	昇市		
分区代理	長瀬	勇		
会 長	斉藤	明男		
副 会 長	根岸	勇隆	森	政成
幹 事	杉浦	壽		

世界の出来事

1995年 11月／ラビン・イスラエル首相暗殺される。

1996年 1月／フランス シラク氏大統領に就任。

6月／中国が核実験。広島市長が抗議文を送る。

国内の出来事

1995年 11月／新食糧法が施行され、米の販売が自由化

1996年 1月／村山首相突然の退陣表明

2月／北海道の豊浜トンネルで岩盤崩落により、乗用車や路線バスが下敷きになり20人死亡

十勝の出来事

1995年 7月／日本航空帯広～福島線開設

10月／高速道路道東自動車道清水～池田間開通

11月／とがちプラザ開館

1996年 4月／国際協力事業団北海道国際センター帯広並びに帯広市の森の交流館十勝開館

6月／帯広市ほか13町村複合事務組合所ごみ処理施設くりりんセンター火入式

帯広北ロータリークラブの歩み

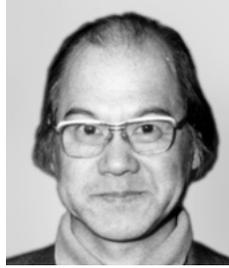
1996～1997



RI会長
ルイス・
ビセンテ・ジアイ



地区ガバナー
坂本 一



会 長
田村 啓三

1996～1997RI会長テーマ

築け未来を行動力と先見の目で

第2500地区 米山記念奨学委員会より、例会にて新しい報告。

ロータリーアクト大会(稚内)、地域大会(バンコク)にて開催された。

ポールハリス氏没後50周年に因んで、直前ガバナー田村 昇市氏よりポールハリス氏の歴史、事業内容など詳しく説明された。

十勝ロータリー奨学会創立10周年記念を、長谷川晃三理事長、帯広北・東・音更RC合同夜間例会を盛大に開催。

親睦家族野遊会をトムラウシ温泉で開催し、会員家族122名の参加があり思い出のひとつを過ごした。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー 坂本 一
 分区代理 鎌田 良明
 会 長 田村 啓三
 副 会 長 長谷川 満 森末 克彦
 幹 事 梅田 恵志

世界の出来事

1996年 7月/オリンピック会期中、アトランタで爆弾テロ発生。多数の死傷者。

9月/国連 包括的核実験禁止条約【CTBT】採択

12月/ペルー日本大使公邸人質事件発生。約600人が監禁状態に。

1997年 1月/国連事務総長 アナン氏就任。

5月/イギリス ブレア氏 首相に就任。

国内の出来事

1996年 9月/野茂英雄選手が対コロラドロックース戦でノーヒットノーランを達成

1997年 3月/岡山自動車道が全線開通。

4月/消費税 増税実施(3%から5%へ)

6月/イチロー選手が216打席無三振記録達成。

十勝の出来事

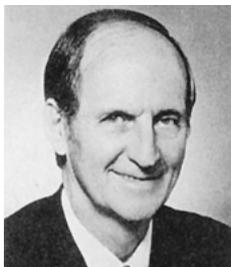
1996年 7月/日本航空帯広～仙台線開設

10月/幕別町開基100年記念式



帯広北ロータリークラブの歩み

1997～1998



RI会長
グレン W.
キンロス



地区ガバナー
梶浦 利和



会長
大谷 卓二

1997～1998RI会長テーマ ロータリーの心を

ライナセミナー釧路市にて開催。
帯広北ロータリークラブ2000回記念、年末家族会が、親睦委員会が中心となって、帯広グランドホテルにて盛大に開催。
5クラブ合同例会、ホスト帯広南RCより[SHARE-国際保険協力市民の会15年の歩みから]ラーマル院長本田徹氏を迎えて、ノースランドホテルにて開催。
会員の例会出席率が80%台になる。
北見ロータリークラブ60周年記念式典
浜中ロータリークラブ30周年記念式典
旭川北ロータリークラブ40周年記念式典
国際ソロプチミスト第12回北リジョン大会を帯広市民文化ホールにて開催。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	梶浦	利和		
分区代理	中島	理		
会長	大谷	卓二		
副会長	瀬尾	昭男	宇野	雅雄
幹事	岡田	正著		

世界の出来事

1998年 5月／インドとパキスタンが核実験を強行。インドネシア反政府暴動。

国内の出来事

1997年 12月／地球温暖化防止京都会議で京都議定書採択
11月／山一証券破綻。負債総額は3兆円超に

1998年 1月／スキーワールドカップのラージヒルで日本チームが優勝。日本ジャンプ界史上初の快挙
2月／郵便番号が7桁化
5月／一部の地域でナンバープレートの分類番号が3桁化、同時に希望番号制が実施される。

十勝の出来事

1997年 7月／日本航空帯広～東京線開設
8月／豊田章一郎経団連会長JA士幌の施設視察
11月／帯広市民オペラ「カルメン」公演
11月／カルビーポテト帯広工場操業開始

1998年 2月／第一回十勝大平原国際クロスカントリー大会
2月／帯広畜産大学地域共同研究センター竣工

帯広北ロータリークラブの歩み

1998～1999



RI会長
ジェームス L.
レイシー



地区ガバナー
清水 哲也



会 長
溝口 昭雄

1998～1999RI会長テーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

退会防止、ロータリー財団への支援に力を入れることが目標の年でした。

創業以来第2000回例会を開催し、市民オペラ[カルメン]の熱唱、ヨサコイソーランの踊りを実施した。

会員の異動が多かった年(入会者4名・退会者10名)

世界理解月間に因んで、5クラブ合同例会ノースランドホテルにて開催。

釧路北RC創立40周年記念式典
留辺蕊RC創立40周年記念式典

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	清水	哲也	
分区代理	石川	勲	
会 長	溝口	昭雄	
副 会 長	三輪	義明	高木 章好
幹 事	遠田	憲宏	

世界の出来事

1998年 9月/ドイツ 社会民主党シュレッダー氏 首相に就任。

12月/アメリカとイギリスがイラクのバグダットを空爆。

1999年 1月/外国為替市場でユーロ取引を11カ国で開始。

国内の出来事

1999年 2月/臓器の移植に関する法律に基づき、日本初の脳死臓器移植が実施される。

4月/石原慎太郎候補が東京都知事に当選

3月/日本銀行がゼロ金利政策を実施

十勝の出来事

1998年 7月/札内ダム竣工

10月/池田町開基100年記念式

1999年 5月/帯広厚生病院救命救急センター運用開始



帯広北ロータリークラブの歩み

1999～2000



RI会長
カルロ・ラビッツァ



地区ガバナー
田巻 明男



会 長
宇野 雅雄

1999～2000RI会長テーマ

ロータリー 2000

活動は一堅実、信望、持続

「帯広のまちづくり」帯広市長 砂川敏文氏の講話

北海道新聞社音更工場 見学

帯広消防署の新庁舎 見学

ライラセミナーが稚内で行われ、4名の青少年が参加

宇野会長のテーマ「親睦を中心に奉仕活動を」によって、10回の親睦例会が行われる。

平成12年8月 立川勉会員 逝去

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	田巻 明男		
分区代理	大須賀良明		
会 長	宇野 雅雄		
副 会 長	杉浦 壽	石原 智	
幹 事	高田 二郎		

世界の出来事

1999年 10月／世界人口 60億人突破。
11月／日・中・韓 初の首脳会議開催。

2000年 4月／EUとアフリカ首脳会議初開催。

国内の出来事

1999年 7月／全日空61便がハイジャック。機長が刺殺され、犯人が飛行機を操縦

2000年 2月／大阪府知事選で太田房江氏が当選。日本初の女性知事の誕生。
4月／小渕恵三総理大臣、脳梗塞で緊急入院し、森喜朗氏が日本の第85代内閣総理大臣に指名
5月／小渕恵三元総理大臣死去
6月／皇太后さまが97才でご逝去

十勝の出来事

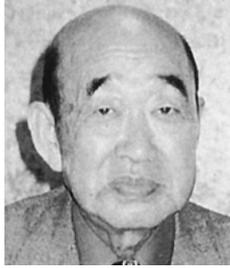
10月／カルビーポテト株式会社、本社を東京から帯広に移転
10月／芽室町開町100年記念式

帯広北ロータリークラブの歩み

2000～2001



RI会長
フランク J.
デブリン



地区ガバナー
高林 茂



会 長
瀬尾 昭男

2000～2001RI会長テーマ 意識を喚起し、進んで行動を

第2500地区第6分区代理に合田賢二会員がなる。

当クラブのホームページが開設。

会報がカラー化になる。

帯広北がホストでIM開催。特別講師に北星学園余市高等学校 校長 深谷哲也氏

家族野遊会でミニ運動会が開かれる。

紫竹ガーデン 見学

平成13年3月高橋一泰会員、平成13年4月田中聖彬会員 逝去

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	高林	茂	
分区代理	合田	賢二	
会 長	瀬尾	昭男	
副 会 長	遠田	憲宏	渡辺 一郎
幹 事	臼井	呉行	

世界の出来事

2000年 7月／超音速旅客機コンコルド墜落 114人死亡。

2001年 2月／米・英 イラク空爆。

国内の出来事

2000年 10月／白川英樹筑波大学名誉教授、ノーベル化学賞を受賞。

2001年 2月／愛媛県宇和島水産高の実習船[えひめ丸]がハワイ沖で米海軍の原子力潜水艦と衝突して沈没。
9人が行方不明に

4月／第一次小泉内閣が発足

6月／大阪教育大付属池田小児童殺傷事件発生。児童8人が死亡、教員を含む計15人が負傷

十勝の出来事

2000年 8月／JA川西ナガイモ台湾輸出

8月／雪印乳業大樹工場の脱脂粉乳から黄色ブドウ球菌検出により操業停止

11月／中国朝陽市と帯広市友好都市提携調印

2001年 1月／台湾エバー航空チャーター便帯広空港初乗り入れ



帯広北ロータリークラブの歩み

2001～2002



RI会長
リチャード D.
キング



地区ガバナー
副島 正道



会 長
遠田 憲宏

2001～2002RI会長テーマ 人類が私たちの仕事

介護老人保健施設「とちか」見学
アメリカ同時多発テロ事件 義援金を集める。
会員選考増強委員会と職業分類委員会がまとまり、会員増強・職業分類委員会となる。協同奉仕委員会が無くなる。
青少年奉仕委員会が新世代プログラム委員会に改名
帯広少年院院長 土田基憲氏「この頃の非行少年」と題し講話。
テーブル懇談例会で女性会員について考える。
平成13年9月大谷卓二会員、平成14年4月高薄正行会員 逝去

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	副島	正道
分区代理	高橋	辰雄
会 長	遠田	憲宏
副 会 長	前田	修一
幹 事	関口	好文

世界の出来事

9月／アメリカ同時多発テロ事件が発生。
乗っ取られた旅客機2機がニューヨーク世界貿易センタービルツインタワーに突入。
ビル崩壊し死者3,000人以上。
11月／アメリカ軍によるアフガニスタン攻撃により首都カブール陥落。タリバン政権崩壊。

国内の出来事

2001年 7月／2008年夏季オリンピック開催地が北京に決定。候補地だった大阪市は落選
8月／小泉首相が現職首相としては5年ぶりに靖国神社を参拝。中国・韓国などが激しく反発
2002年 1月／雪印食品の関西ミートセンターにおいて牛肉偽装事件。
8月／日本ハムによる偽装も発覚
6月／東京都千代田区で全国初の歩きタバコ禁止条例が成立

十勝の出来事

2001年 7月／「北の屋台」西1条南10丁目にて開業
11月／帯広法務総合庁舎、東5条南9丁目に完成
2002年 1月／とちか青空団体開幕・皇太子殿下行啓
3月／札内清柳大橋開通式

帯広北ロータリークラブの歩み

2002～2003



RI会長
ビチャイ・ラタクル



地区ガバナー
小船井修一



会長
高木 章好

2002～2003RI会長テーマ

慈愛の種を播きましょう

R.I.100周年特別委員会が発足
家族野遊会、帯広グランドホテル屋上にて
花火大会に合わせて行う。
北南RC合同パークゴルフ大会が千代田
パークゴルフ場で行われる。
帯広市役所緑化環境部清掃事業課 課長補
佐 北村直人氏「帯広市のごみ問題、減量化
について」と題し講話。
帯広警察署刑事第二課 白川浩幸氏「帯広
市の暴力団の状況について」と題し講話
柳月スイートピア・ガーデン 見学
平成15年6月 松永一雄会員 逝去

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー 小船井修一
ガバナー補佐 鈴木 樹
会 長 高木 章好
副 会 長 梅田 恵志 臼井 呉行
幹 事 反町 有孝

世界の出来事

- 2002年** 7月／アフリカのチャドで約600～700万年前の最古の猿人化石が発見。
9月／日本の首相として初めて小泉純一郎首相が朝鮮民主主義人民共和国を訪問。日朝首脳会談では、北朝鮮の金正日総書記が日本人拉致問題を公式に認める。
- 2003年** 1月／北朝鮮が核拡散防止条約（NPT）脱退を宣言。
2月／スペースシャトル・コロンビア大気圏突入後、テキサス上空で空中分解
宇宙飛行士7人全員死亡。

国内の出来事

- 2002年** 7月／郵政民営化関連法案が成立
8月／田中真紀子前外相が議員辞職。公設秘書給与流用疑惑はうやむやに。
10月／小柴昌俊東京大学名誉教授がノーベル物理学賞受賞。
島津製作所社員田中耕一さんがノーベル化学賞を受賞。
- 2003年** 4月／郵政事業庁が日本郵政公社に
5月／個人情報保護法が参議院本会議で可決、成立

十勝の出来事

- 2002年** 10月／清水町開町100年記念式典
11月／帯広市開拓120年、市制施行70年記念式典
- 2003年** 4月／JA帯広市とかわにし合併
6月／道東道の池田～本別・足寄間開通



帯広北ロータリークラブの歩み

2003～2004



RI会長
ジョナサン B.
マジリアベ



地区ガバナー
豊島 弘通



会 長
森 政成

2003～2004RI会長テーマ 手を貸そう

大阪で国際大会が行われ、21名参加
高木章好会員 ガバナーノミニーに指命される。
帯広市議会傍聴
美樹 木田倫子氏「靴と健康」と題し講話
イランの地震 義援金を集める
「ロータリーについて」と題して、歴代会長5名によるミニシンポジウム開催
帯広畜産大学院生 劉愛民氏 「最近の中国事情と北京オリンピック」と題して講話

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	豊島	弘通	
ガバナー補佐	板倉	利男	
会 長	森	政成	
副 会 長	高田	二郎	佐々木昭則
幹 事	夷石	行夫	

世界の出来事

2003年 8月／フランス全土で記録的猛暑。死者11,000人超。
12月／アメリカ軍がフセイン イラク元大統領を拘束。
2004年 3月／ロシア大統領選挙でプーチン大統領再選。

国内の出来事

2003年 7月／イラク復興支援特別措置法成立
8月／沖縄に戦後初の鉄道沖縄都市モノレール（ゆりレール）が開業
9月／自民党総裁選で小泉首相が他候補に圧勝
11月／第43回衆議院総選挙で民主党が大躍進するも、政権獲得ならず
2004年 1月／自衛隊イラク派遣開始。自衛隊イラク派遣の陸上自衛隊本隊第一陣がイラクのサマワへ
2月／オウム真理教の麻原彰晃被告に一番で死刑判決

十勝の出来事

2003年 9月／十勝沖地震で各地に被害
2004年 3月／陸上自衛隊第5師団が旅団に

帯広北ロータリークラブの歩み

2004～2005



RI会长
グレン E.
エステス・シニア



地区ガバナー
牧野 了泰



会長
杉浦 壽

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	牧野 了泰		
ガバナー補佐	柴田 和明		
会 長	杉浦 壽		
副 会 長	関口 好文	乙黒 季彦	
幹 事	柴田 隆視		

2004～2005RI会長テーマ

ロータリーを祝おう

高木ガバナーエレクト病いのため辞退。合田ガバナーエレクトの誕生。
第2500地区ホストとして、地区PETS、地区協議会の開催。
帯広グランドホテル倒産により、例会場がホテルノースランドの変更になる。
緑化再生利用の推進、自然環境との調和をはかっていく目的と、RI100周年記念事業を兼ねて、道立帯広美術館周辺彫刻の径の清掃とベンチの補修等を行う。
「オペラ歌手への道」国際的オペラ歌手中丸三千絵氏の講話。
帯広北主管による、RI100周年記念フォーラムの開催。
帯広市児童会館 見学。
GSE受入と7クラブ合同例会の主管。

世界の出来事

- 2004年** 11月／パレスチナ解放機構のアラファト議長死去。
12月／M9.3のスマトラ島沖地震発生、行方不明は30万人以上にのぼる。
2005年 4月／北京で1万人による反日デモが勃発。日本大使館襲撃。以後各都市で同様の反日デモが相次ぐ。

国内の出来事

- 2004年** 7月／扇 千景参議員が女性初の参議院議長に就任
9月／世界ラリー選手権が日本（北海道）で初開催される
11月／改正道路交通法施行により運転中の携帯電話使用が罰則対象となる。
2005年 3月／日本国際博覧会（愛知万博）愛・地球博が開幕
4月／JR福知山線脱線事故が発生。運転手を含む107人が死亡、負傷者は555人にのぼった。
6月／天皇・皇后両陛下が太平洋戦争戦没者慰霊のため、サイパン島に訪問

十勝の出来事

- 2004年** 9月／国内初の世界ラリー選手権（WRC）開催
10月／道東自動車道全線着工
10月／市町村合併相次ぐ破たん
2005年 2月／幕別町と忠類村合併協定調印
3月／ふるさと銀河線廃止決定



帯広北ロータリークラブの歩み

2005～2006



RI会長
カール・
ヴィルヘルム・
ステンハマー



地区ガバナー
合田 賢二



会 長
佐々木昭則

2005～2006RI会長テーマ 超我の奉仕

合田ガバナー年度。
人間尊重・地域発展、環境保全委員会が1つ
になり、エコロジー委員会となる。(この年
度より、例会場が禁煙となる。)
地区大会の開催。
アメリカミシシッピ州の大型ハリケーン
「カテリーナ」被災者救済募金を行う。
「コミュニケーション」北星学園大学講師
小野垣彩子氏の講話。
「北の社」育樹活動が、十勝毎日新聞に掲載。
介護老人施設「あかしや」見学。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	合田 賢二	
ガバナー補佐	家内 裕典	
会 長	佐々木昭則	
副 会 長	米谷 正利	佐川 政實
幹 事	長谷川皓次	

世界の出来事

2005年 7月／IOC総会で2012年ロンドンオリンピックでは、野球・ソフトボールの競技排除を決定。
2006年 2月／トリノ冬季オリンピック開幕。
6月／FIFAサッカーワールドカップドイツ大会開幕。

国内の出来事

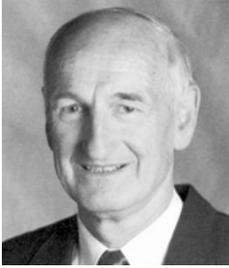
2005年 7月／知床半島が世界自然遺産に登録
8月／郵政民営化関連法案が参議院で否決。第2次小泉改造内閣は衆議院での解散を決定(郵政解散)
9月／小泉政権下の衆議院議員選挙において自民党が記録的な圧勝
10月／郵政民営化関連法案成立
2006年 1月／1日、7年ぶりに午前9時(日本時間)直前にうるう秒(1秒)が挿入される
1月／東京地検特捜部証券取引法違反容疑で、ライブドアおよび関連施設を強制捜査、粉飾決算、
偽計取等、証券取引法違反の容疑で、堀江貴文ライブドア社長が逮捕される。

十勝の出来事

2005年 10月／帯広農業高の緒方円盤投げ全国2冠
2006年 2月／トリノ五輪で十勝勢活躍

帯広北ロータリークラブの歩み

2006～2007



RI会長
ウィリアム B.
ボイド



地区ガバナー
小野 哲



会 長
関口 好文

2006～2007RI会長テーマ 率先しよう

道立帯広美術館に「ベビーカー2台」を寄贈。岐阜県より来帯して頂いて、古田酒造合資会社古田竜悟専務による講話。「十勝川環境育成プロジェクト」企画。十勝エコロジーパークにて植樹。家族野遊会、釣り堀大会が行われる。2年前に行われた、彫刻の径の清掃活動を2回目の実施。50周年記念特別準備委員会の発足、代表に高田二郎会員。帯広市健康福祉センター見学。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	小野	哲		
ガバナー補佐	仲村	晋		
会 長	関口	好文		
副 会 長	夷石	行夫	河合	正満
幹 事	矢戸	高尚		

世界の出来事

2006年 10月／ニューヨーク、マンハッタンの高層マンションに小型機が衝突炎上。
搭乗していたコリー・ランドル投手ら2人死亡。
12月／フセイン元大統領の死刑が確定。(12月30日に死刑執行)

2007年 5月／ニコラ・サルコジ氏がフランス大統領に就任

国内の出来事

2006年 9月／小泉内閣の総辞職により、安部内閣が発足
12月／防衛庁の防衛省への昇格法案が成立

2007年 2月／[宙に浮いた年金記録] が約5,000万件にのぼることが発覚。社会保険庁に記録のない[消えた年金]の存在も発覚。社会保険庁のずさんな管理体制が浮き彫りに。その後社会保険庁職員による年金横領が次々と発覚

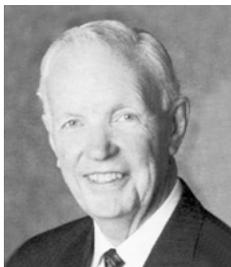
十勝の出来事

2006年 9月／天皇・皇后両陛下が来勝
10月／帯広市とマディソン市姉妹都市提携
12月／ばんえい競馬 帯広単独開催に



帯広北ロータリークラブの歩み

2007～2008



RI会長
ウィルフリッドJ.
ウィルキンソン



地区ガバナー
海田 司



会 長
前田 修一

2007～2008RI会長テーマ

ロータリーは分かちあいの心

第2500地区第6分区ガバナー補佐に杉浦壽
会員になる。

帯広北クラブホストによるIM開催。特別講
師に黒岩彰氏、懇親会では一曲カラオケで
歌を披露。

社会福祉法人北海点字図書館副館長後藤健
一氏の講話。

親睦マージャン大会の開催。

囲碁同好会が発足。

「十勝環境育成プロジェクト」植樹会、音更・
帯広東も加わり3クラブ合同にて開催。

JICA帯広見学。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	海田	司		
ガバナー補佐	杉浦	壽		
会 長	前田	修一		
副 会 長	柴田	隆視	竹林	源一
幹 事	佐藤	三幹		

世界の出来事

2007年 8月／メジャーリーグのバリーボンズ選手がハンク・アーロン選手のメジャー通算本塁打記録の755本に並ぶ。

12月／ケニアで暴動発生。200人以上死亡。

2008年 5月／中華人民共和国の四川省で、マグニチュード8.0の地震が発生。

四川省、重慶市、雲南省などで約40,000人が死亡。

5月／中華民国（台湾）で馬英九新総統が就任。

国内の出来事

2007年 7月／衆議院議員通常選挙で与党自民党が大敗し、民主党が参議院第一党に。

9月／安倍首相が突然の辞任表明。それを受け、福田康夫氏が内閣総理大臣に就任

2008年 3月／円高が進み、東京外国為替市場で一時1ドル＝100円を割りこむ。100円を下回ったのは1995
年以来12年ぶり

9月／福田康夫首相が就任後1年足らずで辞意を表明

7月／日本政府、海上自衛隊のインド洋における補給支援活動の6ヶ月延長を決定。

9月／麻生太郎が日本の92代首相に就任

12月／麻生首相と民主党の小沢代表が初めての党首討論が行われた。小沢党首は直ちに衆議院を解散して
国民の審判を仰ぐべきだと解散を求めた。首相は金融危機対応のため政治空白はつくりたくないを拒否した。

十勝の出来事

2007年 9月／十勝港に飼料コンビナート

10月／道東道十勝清水～トマム間が開通

11月／大気球実験場、大樹町に移転

帯広北ロータリークラブの歩み

2008～2009



RI会長
李 東建



地区ガバナー
足立 功一



会 長
高田 二郎

2008～2009RI会長テーマ

Make Dreams Real

夢をかたちに

創立50周年記念式典を実施。

帯広競馬場にて、50周年記念特別賞を第10レース [夕やけ杯] で行い、馬主と騎手を表彰。

ひまわり幼稚園にて、園児と共に [実のなる樹] の植樹を行う。

ガバナー・分区代理・帯広北RC三役

地区ガバナー	足立 功一	
ガバナー補佐	奥 周盛	
会 長	高田 二郎	
副 会 長	細川 吉博	長谷川皓次
幹 事	関口 亘	

世界の出来事

2008年 8月／北京オリンピック開催

9月／アメリカ大手証券会社 リーマン・ブラザーズが経営破綻。

これをきっかけに、金融危機が世界的に拡大。

11月／アメリカ合衆国大統領選が施行され、バラク・オバマ民主党候補がジョン・マケイン共和党候補に圧勝し、第44代アメリカ合衆国大統領に当選。

国内の出来事

2008年 3月／WBC【世界ベースボールクラシック】2連覇

2009年 5月／新型インフルエンザ世界的に発生。日本にも感染者多数。

十勝の出来事

2008年 8月／北京五輪に十勝4選手活躍

11月／広尾に飼料コンビナート

10月／十勝中央、池田町、豊頃町の3森林組合が合併

12月／帯広が環境モデル都市に



帯広北ロータリークラブ歴代会長・副会長・幹事

年 度	会 長	副会長	幹 事
1984～1985 (昭59年度)	上徳 善司	立川 勉	竹川 正之
1985～1986 (昭60年度)	川上 清孝	西 武	瀬尾 昭男
1986～1987 (昭61年度)	野江 寿一	阿部 直三	斉藤 明男
1987～1988 (昭62年度)	西 武	渡辺 豊平	根岸 勇隆
1988～1989 (昭63年度)	立川 勉	米谷 正三	猪野毛勇治
1989～1990 (平元年度)	真井 正三	岩野 洋一	溝口 昭雄
1990～1991 (平2年度)	渡辺 豊平	田村 啓三	沖 元治
1991～1992 (平3年度)	米谷 正三	梶尾 要	山品 昌弘
1992～1993 (平4年度)	岩野 洋一	猪野毛勇治	田中 聖彬
1993～1994 (平5年度)	梶尾 要	中林 備	宇野 雅雄
1994～1995 (平6年度)	合田 賢二	大谷 卓二	栗田 英雄
1995～1996 (平7年度)	斉藤 明男	根岸 勇隆 森 政成	杉浦 壽
1996～1997 (平8年度)	田村 啓三	長谷川 満 森末 克彦	梅田 恵志
1997～1998 (平9年度)	大谷 卓二	瀬尾 昭男 宇野 雅雄	岡田 正著
1998～1999 (平10年度)	溝口 昭雄	三輪 義明 高木 章好	遠田 憲宏
1999～2000 (平11年度)	宇野 雅雄	杉浦 壽 石原 智	高田 二郎
2000～2001 (平12年度)	瀬尾 昭男	遠田 憲宏 渡辺 一郎	臼井 呉行
2001～2002 (平13年度)	遠田 憲宏	前田 修一	関口 好文
2002～2003 (平14年度)	高木 章好	梅田 恵志 臼井 呉行	反町 有孝
2003～2004 (平15年度)	森 政成	高田 二郎 佐々木昭則	夷石 行夫
2004～2005 (平16年度)	杉浦 壽	関口 好文 乙黒 季彦	柴田 隆視
2005～2006 (平17年度)	佐々木昭則	米谷 正利 佐川 政實	長谷川皓次
2006～2007 (平18年度)	関口 好文	夷石 行夫 河合 正満	矢戸 高尚
2007～2008 (平19年度)	前田 修一	柴田 隆視 竹林 源一	佐藤 三幹
2008～2009 (平20年度)	高田 二郎	細川 吉博 長谷川皓次	関口 亘

帯広北ロータリークラブ創立50周年記念

座談会

「友情の樹を育もう」

帯広北ロータリークラブ創立50周年記念誌の製作にあたり、歴代会長を経験し、永年会員として活躍されてきた諸氏による座談会を開催いたしました。

北クラブのこれまでの歴史を振り返り、創立当時の様子や先輩諸氏とのかかわりや思い出、そしてロータリーとしての活動などについて語っていただきました。

以下、齊藤明男氏の司会進行のもとに進められた座談会の内容を整理し、まとめました。



司会／齊藤 明男





司会:当クラブの創立は1959年（昭和34年）です。1958年に田中さんが帯広クラブに入会されて、当時のことは田中さんしか知りません。創立から2、3年後に長谷川さんが入り、18代目の会長を経験されており、北クラブの大先輩であります。まずは、設立当時のお話を田中さんからいただき、その後の様子を長谷川さんと、10周年記念の座談会にも出席された川上さんにつないでもらって、あとは各々の時代の様子を自由に語っていただきたいと思います。では、創立当時の話を田中さんから。

田中:私は1958年11月に帯広ロータリークラブに入会いたしました。資料を作ってきましたので、それをもとに簡潔にお話しします。当時帯広クラブ会員は42、3名。この時一気に6名入会しています。日本のロータリーは第70地区でありましたが、1933年に札幌、そして1935年に帯広クラブが創立していますが、クラブの拡大が進められ、北海道東部では旭川、帯広、釧路、北見、網走、紋別という順序でできました。帯広には当時1クラブしかなく、私の記憶では19名で始まり、皆さん帯広を代表する経済人でありました。1960年を目



田中 弘

標に、従来のD350を東北地方と分離して北海道全域を一つの地区とする新D350の計画が立てられており、帯広市においては、帯広クラブに続く新ロータリークラブ設立の気運が盛り上がっていました。帯広クラブでは1958年には、クラブ会員の増強を実施するとともに、新クラブ結成準備委員会を発足し、10名の準備委員によって活動を開始。1959年、帯広クラブから8名が移籍し、北クラブを設立しました。8名は、牛島食品工業社長の牛島淳恵さん、小川銘醸社長の小川晃さん、千秋庵社長の小田豊四郎さん、宮坂建設社長の河西十二郎さん、富士銀行支社長の関 弥一さん、中林病院院長の中林重実さん、十勝毎日新聞社社長の林 克己さん、三井金物店社長の三井紀念男さんです。第二次世界大戦前の1940年に国際ロータリーを離脱するクラブが増え、戦後に一斉に復帰したことと、クラブ新設が相次いだことで、国際ロータリーでは1951年以降の承認番号を一切廃止したため、北クラブには承認番号がありません。また1992年より、東北海道地区はD2500に変わっています。

司会:豊富な資料をありがとうございます。では、長谷川さんの入会当時の思い出をお聞かせください。

長谷川:私は1962年に入会しました。そのときにお世話になったのは中林重実さんと、会長は河西

座談会出席者

- 長谷川 晃三 (パストガバナー)1989～1990
- 田中 弘 (パストガバナー)1991～1992
- 川上 清孝 (元分区分代理)
- 米谷 正三 (会長経験者)
- 斉藤 明男 (司会・会長経験者)
- 合田 賢二 (パストガバナー)
- 溝口 昭雄 (会長経験者)
- 杉浦 壽 (前ガバナー補佐)
- 森 政成 (帯広北RC50周年記念行事実行委員長)

- 記念誌委員長 梅田 恵志
- 撮影 京谷 睦人
- 取材 矢戸 高尚
- 取材 松原 光一

十二郎さんでした。松崎武志さんは威厳のあるヒゲをはやした方で、クラブの原動力となっていましたね。私は入ったばかりですし、隅の方で小さくなっていく覚えがあります。また、私はJCの第一期生でして、卒業前にはロータリーへの勧誘をしてはいけないという条約がありました。とにかく当時のロータリーは格式が高かった。例会ではバッジを忘れると入室できない。入口でネクタイや服装の検査があります。今考えると、ずいぶんと腑に落ちないことがあったと記憶しています。



川上 清孝

現在の十勝信用組合のところで、当時の富士銀行が例会場でした。絶対に休んではいけないので、あるときメンバーが入院したときも休んではいかんということで、病院に頼みました。「わかった、病院の裏口から出入りしてもらえばいい」と院長先生から許しを得て、2人で抱えながら行き、例会場の一番隅っこにいたということもありました。

司会：川上さんはいかがですか。

川上：入会当時の例会メモが残っています。1961年（昭和36年）に第一会館に呼ばれて、両角さん（ガバナー・釧路北）に早く入会するようにと言われました。私は「JCは身体を張ってやっていますので、やめられません」と答えたところ、「JCを卒業してもほかの団体へ行くな」と言われ、1964年1月に入会しました。私は43番目で、松浦嘉七さん、紫竹 勲さんなどが同時期に入りました。長谷川さんが言うように、例会は厳しかつ

た。とにかくメーカーのときには、弁当があたらない。新入会員の時、会長が浜島清一さんで「君たち、若いから気にしないかもしれないけど、今も元気でロータリー活動できるのは、感謝感謝だ。例会の前日には酒は慎みなさい。例会に参加することに意義がある」とおっしゃっていました。北クラブでは3年間例会欠席者がいないことで、当時地区で表彰されています。でも、もう故人ですが、ある人の欠席で地区内3年連続はなくなりました。表彰の後、地区大会を主管したこと等、会員に感謝申し上げると同時に、懐かしい思い出となっています。

司会：誰が欠席したのかは気になるころですね。田中さんと川上さんは同じ大正12年生まれですが、田中さんは今年でロータリー在籍50年、川上さんは46年。川上さんはJC卒業まで入らなかったからでしょうか。田中さんはどちらも在籍していましたが、そういう時代だったんですね。米谷さんはいかがですか。

米谷：私が入ったのは1969年（昭和44年）でした。当時、黒澤暉さんとは仲良くさせていただき、お世話にもなりました。黒澤さんは耳が聞こえないので、その後会長になったときには苦労していました。あの頃は職業分類が厳しく、格式が高かった。黒澤さんは第二会員として名前が残っ



米谷 正三



森 政成

ています。例会は本当に怖かったですね。前のほうに古い人たちがグループを作って座り、そこから目を付けられないよう離れて座ったものです。そういう時代でした。

司会：その後は合田さん、いかがでしょう。

合田：入会したのは、JCを卒業した日の数日後の1973年1月です。おいそれとは行けず、研究会が終わってからロータリーへ入りました。同時に入会したのは、羽賀嘉徳さんと高井明男さんで計3人です。1月5日で正月だからと「奥さん同伴で来なさい」と言われて行った覚えがあります。そこで、「今日の入会者のメンバー3人をしっかり指導して」ということを会長が話していました。何が何だかよくわからず、次週から大変でした。ある日、例会を忘れかけまして、「メーカーキャップしなければ」と帯広クラブへ行きました。郷 清吉さん、山崎義平さんがど真ん中において、中央を空けて「そこに座れ」と。そんなところにいたら、もうビリビリして、弁当も急いで食べていたら、郷さんから「合田さんの息子か。ご飯は時間をかけ、健康のためにもしっかり噛んで食べる。そんなに早く食べるんじゃない」と言われたのを覚えています。それから35年、パストガバナーになって実はここ3、4年、年に1度会おうということで、高林 茂ガバナー（芽室）年度の元地区分区

代理と元地区事務所のメンバーが帯広に集まり、ロータリーを楽しんでおります。3人退会し、5人しかいませんが、当日は地区事務所の山本孝二さんや家内裕典さん、佐藤達男さん、ドイツから羽田で乗り継ぎ、駆け付けてくれた小船井修一さんも来て大変うれしい一夜でした。どこにもこんな会はないから、2人になるまで頑張ろうと言っていたところです。

司会：合田さんはガバナーになるまで、大変な経緯があったけど、今振り返れば良かったのでは？

合田：年齢が近いので、お互いにとにかく活発な活動をしてきた。昨夜は懐かしいやら、夜遅くまでとことんやろうという雰囲気がありましたね。

司会：溝口さん、その後のことをお願いします。

溝口：私は1975年1月の入会です。入会前、同級生の友人にライオンズに決まったから君も来いと誘われました。でも、渡辺豊平さんから「冗談じゃない、ロータリーだ」と推薦を受け、友人には断りを入れました。そして、合田先輩と同様に正月でしたので夫婦で来いと言われて例会に参加した後、妻が「あなた、とんでもないところに入ったね」と驚いていました。何と言っても、街の顔となるようなすごい人ばかりでしたから。1975年（昭和50年）当時も、長谷川さんの話の雰囲気のままで、例会ではネクタイはきちっと、バッジは必ず付けること、くわえタバコはダメ、長靴はダメなど厳しかったです。当時のSAA委員長が四ツ葉乳業の社長で転勤となったため、「お前が委員長をやれ」と言われ、歌もロクに歌えず、何も知





らないのにすぐ替わりにやることになりました。「会場監督だからすべてやれ」とハッパをかけられ、「食事は席が空いているからと簡単に座るな、先輩が来てここへ、と言われたら座れ」など注意された覚えがあります。

司会：杉浦さんの入会当時はいかがですか。

杉浦：私は1981年(昭和56年)に入会しました。JCの卒業生は15人ほどいました。新入会員のオリエンテーションのとき、私と長谷一也君、野沢康大君の3人が先輩たちに近い距離で正座させられ、真井正三さん、長尾広志さん、そしてもう一人、恐ろしい大先輩の講話を聞きました。みんなどうしようもなく、ダルマさんみたいになっていたら、真井さんから「もうあぐらかいてもいいんじゃないの」とお許しをいただき、あぐらで講話を受けた記憶があります。皆さんがおっしゃる通り、規律の厳しさは当時と今では雲泥の差です。今の北クラブのメンバーが当時の規律に学ぶ部分は多いと思います。各クラブを廻った結果、今のクラブには何か欠けていると感じておりますし、これからも気持ちを引き締めていかねばと思っています。

司会：50周年記念誌の実行委員長である森さんにも、お聞きしてみましょう。

森：私は、1977年(昭和52年)入会で、JCを卒業すると強制的にどこそこのクラブへ行けと先輩から言われました。当時卒業したのは15名で、北

クラブに入ったのは4名。森末克彦君、三輪義明君、大石嘉映君、そして私です。同年北クラブに15名もの方が入会しましたので、こんなに入会して何か大きな行事でもあるんですかと先輩に尋ねましたら、特にないと。出席が厳しかったという話が出ていますが、私は例会のある金曜は忙しく、欠席も多かったように思います。連続して4回欠席すると自動的に退会です。2回連続欠席したとき、出席委員会の杉浦さんから「退会ですよ」と電話が来て、あわてて水曜日に帯広クラブにメーキャップに行きました。どうしたと聞かれ、「大変です。退会になる」と言ったら、「電話1本でもよこせば、何とかしてやったのに」と。帯広クラブにもそんな方がおりました。

司会：田中さん、話し足りないことがありましたら、どうぞ。

田中：では簡潔に。北クラブには直接関係はありませんが、1958年に荒井千秋先輩から「青年会議所を作るので、チャーターメンバーになれ」と言われ、参加して作りました。当時私と、藤本善雄、戸倉敏男、三井記念男、中町 隆、川上茂義の6名が一緒に入会しました。また1999年、宇野雅雄会長のとき、私は「北クラブ創立40周年記念行事をやらないのか」と聞いたところ、宇野会長は「そんな面倒なことはしない」と返事をしました。「いや、クラブの周年行事はクラブに活力を与え、会員のロータリーへの意欲を盛り上げるので実行す



るほうがよいですよ」と言った覚えがあります。そして今、50周年記念事業とはどんな意味があるのか。会員みんなが自分のクラブに責任と誇りを持ち、ロータリーを考えるきっかけにもなることであろう。それが大事です。全員でこの50周年を成功させるんだ、という自覚を持ってやらなくてはならないと感じております。

司会：これまでの田中さんのロータリーの活躍は多岐にわたります。特筆すべきことは、記録保存委員会の仕事を16年連続でやっています。これは本当に素晴らしい。50周年を機会に、記録保存委員会は残すべきではと感じます。

杉浦：本当に絶対なくてははいけませんね。

田中：ロータリーには100%出席をしてきましたが、女房が「50年になるの！ よく飽きずにやっているね」と言っている。「ロータリーは私の信念、生きがいである」と答えているこの頃です。自分の心の支えとして、ロータリーに愛着を感じております。

司会：田中さんはロータリー関連の書物を書くなど、貴重な存在です。尊敬しますね。それでは、ご自由によもやま話などお願いします。

長谷川：あるとき、フィリピンから会長の代理でアンガーさんという大農場の人が来ました。英語だから苦労しましたが、能登さんに通訳を頼みまし



溝口 昭雄

た。お酒の強い方で、2次会、3次会と飲む方でした。私は2回戦で帰ったけれど、大いに気に入られて、マニラに着いたら連絡してくれと。大農場主だから飛行機で迎えに行き、観光案内するからと言われました。結局行く機会はありませんでしたが、ロータリーではいろいろな縁や思い出があります。





長谷川 晃三

司会：ガバナーになった方は、随分と多くの思い出や経験を積まれましたね。

長谷川：ガバナーになる3年くらい前の話ですけどね。地区大会に京都の裏千家の先生を呼びたいという話がありました。何回も秘書の方に電話したのですが断られた。でもちょうどそのころ、裏千家の「淡交会」の全道大会を旭川でやるという決定的な情報が入り、先生が千歳で乗り換える汽車の時間を聞いて、半日前から千歳に行きたくて頑張っていた。そうしたら秘書の方が来て、「わかりました。あなたの言う通り、地区大会に出しましょう」と言ってくれて、肩の荷が下りました。

溝口：入会当時、市立病院院長の長谷川満さんや川上さん、戸倉辰朗さんなどJCの先輩がいて、絶対ノーとは言えない状況でした。そんなときに「お前、地区大会のソングリーダーやれ」と。入ったばかりでももちろん歌も知りませんでした。テーブルがあるから覚えろと言われ、車に乗ってもテーブルを聞いて練習。帯広動物園園長の田代広和さんがいたので、動物園が閉まってから毎晩タク

トを振ったりして練習。例会のとき、朝日雅男さんに笑われたこともありましたが。地区大会は前夜祭からタクトを振らなくてはなりません。会長も幹事も全員歌う。当日の大会はピアニストが、タクシードを着た私の指示を待っているわけです。ヒザが笑うっていうのを、初めて経験しました。目の前には、六花亭の社長が呼んだという藤山一郎さんもいましたから。終わった時、「いやー、失敗しなくて良かったねー」って、そうやって先輩はいじめたんです。

司会：当時、タクシードを持っていたのが単純にすごい。小田さんからは、ロータリーが好きで、当時それしかなかったと今も年賀状が来ていますよ。

溝口：地区大会の実行委員にはずっと関わらせていただき、本当にいい思い出になったと感謝しています。

米谷：1991年から92年、私が会長だったとき、田中さんはガバナーでした。ガバナーのクラブ協議会では、ほとんど難しいことは何も言われませんでした。クラブ公式訪問では、信念を持って堂々とお話しされていました。そのときの「自分を越えた眼を」というRIのテーマのお話は、最高のコメントでした。

司会：17年前のテーマですか？ すごいですね。

田中：よく覚えていますね。そのときの国際ロータリー会長はインドのラジェンドラー・サブールで、





テーマは「Beyond Yourself」。日本語で「自分を
 超えた眼を」という宗教的・哲学的なものであり、
 サブ会長は「部屋一杯の麦わらと部屋一杯の
 ローソクの灯り」の話から、ロータリアンは自分
 の考えを超えて発想を!!と説明され、その話を例
 会でガバナーとして申した記憶があります。

川上：400回記念例会のときに、理事会が終わっ
 てからの親睦会をキャバレーでやることになっ
 たら。文句を言う人もいたが、料亭とどう違うの
 か、ということで、長尾君がドリンクを原価で提
 供するからと実現しました。店には60人くらい女
 性スタッフがいて、荒井千秋さんとかが珍しいか
 らとメーカーキャップに来ていました。誰が最初
 に文句言ったかわからんくらい、みんな喜んで飲
 いたらビールがなくなって。店のマスターが原価
 の125円でいいからと言ってくれて、みんな喜ん
 で追加して飲みました。

司会：楽しそうですね。ところで北クラブ50周年
 のテーマは「友情の樹を育もう」。記念誌の題字は
 「樹響」で、木々を吹き抜ける風の音という意味
 です。

田中：音更町の鈴蘭公園の桜は、今は音更クラブ
 が管理しているけれど、北クラブで植えたんだか
 ら。今回の記念式典の心を「樹響」としたのは、
 素晴らしいことですね。

長谷川：桜だけでなく、つつじも植えた。音更クラ
 ブがまだない頃で北クラブの区域だったから。
 1980年頃、緑ヶ丘公園の桜も植樹しています。そ
 れと、帯広空港が自衛隊のところになったとき、
 ロビーががらがらだったので、ベンチを寄贈しま
 した。

司会：すごい功績ですよ。

川上：北クラブは、お金と体と両方で動いていた
 わけです。

司会：かつて、川上清孝さんも川上直平さんも、
 社会奉仕活動の差について語ってましたね。10
 周年記念の座談会では格式高いお話をしていま
 したよ。長尾広志さんが司会で、曾根敏郎さん、紫
 竹 勲さんがいろいろ話をはさんで。中身のある
 座談会でした。

杉浦：自分が会長のときで一番印象に残っている
 のは、ガバナーエレクトの高木章好さんが病に倒



杉浦 壽

れたとき、合田賢二さんに地区ガバナーエレクトを引き受けてもらおうと何回も頼み、だめだと言われても夜中に駆けつけたことです。奥さんと2人で、鳩が豆鉄砲をくらったような顔をしていました。バカものと言われてもしょうがない、是非ともお願いしたい一念で訪問し、合田さんしかいないんだという会員の合意をもらって、引き受けていただきました。それと、例会場として使っていたグランドホテルが廃業となり、例会場をあと2週間で決めなくてはいけないというときに、北海道ホテルはいっぱいでダメだったので、ノースランドホテルにお願いしに行きました。ノースランドの担当が、大きな話なのでむげには断れない、2日後にある取締役会で諮りますと言ってくれた。当時の武藤二一社長が、たまたま私のマンションに住んでいた縁もあり、「北クラブさんは大事なお客さまで、お世話になっているのだから受けなさい」とオッケーが出まして、ほっとしました。先輩たちは汗を流していますが、私は会長になる前まで、汗を流すことがなかった。岩野洋一さんが会長るとき、実践活動として古タイヤに花を植えて鉄南保育所に寄贈したものの、翌年からその活動がなくなって悔いがあるとメンバーから聞いていたので、私のときに緑ヶ丘公園の「彫刻の森」を清掃しようということになりました。

ベンチも傷んでいたの、齋藤さんにばっちり補修していただいた。そういう記憶がある。そのほか、ハプニングとしては、細川吉博さんが委員長だった健康情報委員会の例会で、ものすごいゲストが来ました。臼井呉行さんが連れて来た女性で、私のそばに立っていて、どこかでお見かけしたことがあると考えたら、オペラ歌手の中丸三千繪さんでした。今のようにメジャーになる前で、『アサヒグラフ』で見て知っていて、実はCDも5枚持っていた。「最新の6枚目は持っていますか」と言われ、持っていなかったので帰りに内緒で1枚いただいた。そんな思い出があります。

川上：緑ヶ丘公園といえば、北クラブで百年記念館の隣にタイムカプセルを埋めた記憶がある。いつか掘るつもりで文献にも残っていると思うが、あれはどうしたかと思えますね。

田中：大事な話が出ました。それに関して説明します。1980年、国際ロータリー創立75周年および帯広市制施行50周年記念として、緑ヶ丘の百年記念館南側前庭に『大地と夢想』の大ブロンズ像を設置する計画が立てられ、当時の帯広北、帯広、帯広西の3ロータリークラブ会員が3年間計画で継続基金に協力し、1983年に実行されました。当時、帯広の名物として市民の話題となりました。そのときに合わせ、21世紀のロータリーに送る会



合田 賢二



員一人ひとりのメッセージをブロンズ像の前の土中に埋設しました。この土中のメッセージの開封は、記録では50年後とあるが、一方アメリカ式に25年後にすると記録もある。付言すると、現在3クラブで当時の会員は39名。開封50年後とするば2033年となり、まだ25年先のこととなる。一考を要すると思います。

司会：そういえば、大空の三角土地に植えたユリの木が大きくなって。今度、真鍋智紀さんの協力で新しい土地に寄付するんですね。ユリの木は北海道では札幌植物園にしかなくて、アメリカの現地の原木は直径3メートルもあるそうです。帯広にユリの木があるのは驚きです。そういう意味でも「樹響」ですね。それでは時間も迫ってきましたので、ロータリーの活動について、ひと言ずつお願いします。

田中：NPO・特定非営利活動とは違うのだと理解したい。ロータリーの奉仕活動は、善意と思いやりの心によるものである。ロータリアンは奉仕の理念を学び、ロータリー活動に情熱と誇りを持ちたいものだと思っています。

長谷川：8つあるんです。1つは鈴蘭公園の桜とつつじ。2つは子供の交通教室。信号機などを作った。3つは帯広飛行場の備品。4つは子供のために、札幌の市電に交渉して、本物のちんちん電車を持って来た。トンネルに引っ掛かかるので、台車と荷台を降ろしてトレーラーで運んだ。現在は無いけど緑ヶ丘公園で展示したこと。5つは、街の信号機に、何条何丁目の表示を付けた。6つは、十勝の観光の案内板をいくつか建てたこと。7つは、市民会館の整備。8つは、帯広駅を建て直すとき、ものすごく立派な紺色のタイルを張った。今はJRの予算で建てるが、当時は駅の備品の寄付はオッケーだった。

合田：ロータリーは人と人との付き合い。

川上：以情説理です。情けをもってことわりを説く。私が作ったオリジナルの言葉です。思いやりの心で、すべての人と円満に接すること。

溝口：親睦と結束と社会に対する奉仕。

森：職業奉仕です。

杉浦：人生の糧と感じます。いろいろな方から学びました。

米谷：知り合いを増やし、いろいろ教えられる場。

司会：現在心配なのは、やはり会員数の減少です。当地区の会員数はこの10数年で3400名から2450名くらいに減っています。健全経営を含め、どのようなロータリー活動をすればいいか、最後にひと言ずつお願いします。

田中：会員自らがロータリーに誇りを持ち、ロータリーを知る努力をすること。ロータリーの職業奉仕について、ガイガンディカーは「ロータリーの奉仕は、奉仕する者自身が受益者たれ」と言っている。相手の喜びが自分に還ってくる！これがロータリーの真髄である。これをよく理解してロータリーを楽しんでいこう。

合田：社会的には変わっていく時期。これからは会員増強というより、自分の目の届く範囲で、同じ気持ちになる人をメンバーとして誘うことが必要。

川上：人生いろいろの出会いがある。自然の風物や書物との出会い。最も大切なのは人との出会い。これは人生の宝であり、思いやりの心から始まるものだと思う。

溝口：会員増強するより、退会者を未然に防ぐことが必要では。私のときは40名だったけど、実のある活動ができたと思う。やたらと増やす必要はなく、活動が充実すれば会員は残るだろう。

森：友情を深めよう。

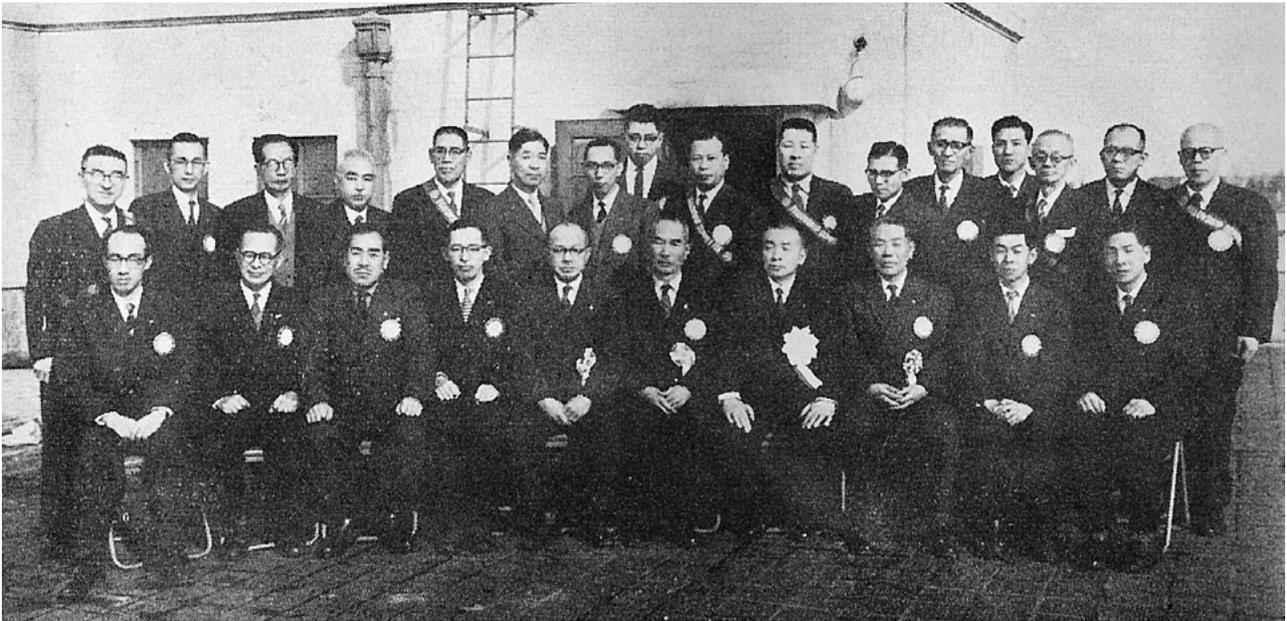
杉浦：いろいろな縛りから解放し、会費などを含め、できるだけ各クラブで自主運営ができればいいと思う。

米谷：会員アップというなら、友達を増やすことでしょう。増やしてロータリーへ。

司会：それでは皆さん、ありがとうございます。これで北クラブ創立50周年記念の座談会を終わりたいと思います。それぞれの時代の貴重なお話、大変ありがとうございました。

帯広北ロータリークラブ 思い出のメモリー

思い出写真集



1959年2月23日
富士銀行の屋上にてチャーターメンバーと帯広RC役員



1964年
連続3年間350地区第1位(表彰を受ける松崎会長)



1969年6月8日 10周年記念事業として
消防救急車を帯広市に贈る 林会長



大地の像は国際ロータリー創立60周年記念として帯広・帯広北両クラブにおいて坂坦道先生に依頼して制作して頂き帯広の玄関口である駅頭に建立したものであります。

この像は帯広・十勝を象徴してたくましい開拓精神と限りない発展とを表現したものであります。実り豊かな大平原にちなんで「大地」と名づけました。

1965年



1969年 ガバナー公式訪問



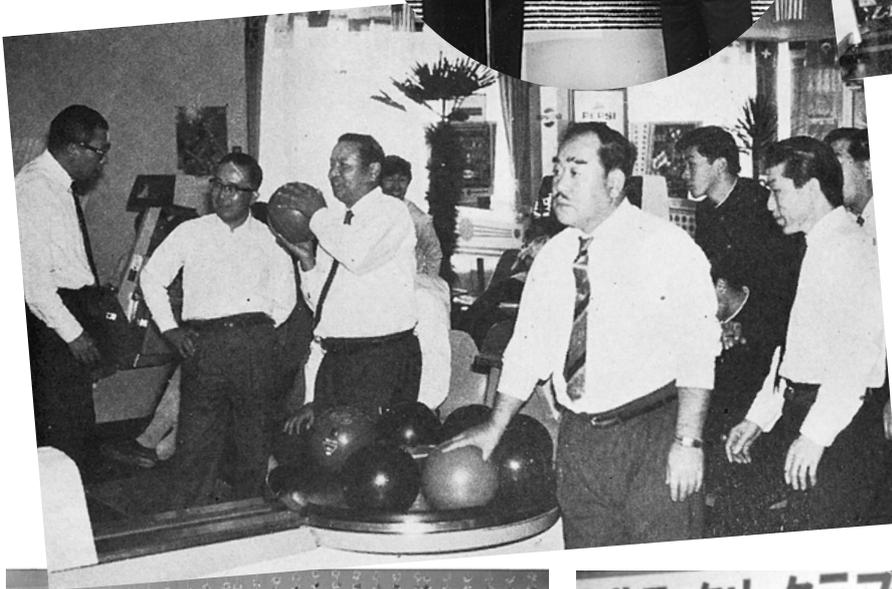
1969年 ガバナー公式訪問



1972年 植樹

思い出写真集

1970年 創立10周年記念式典



帯広北ロータリークラブ
 思い出のメモリー



思い出写真集

1975年 350地区 年次大会





帯広北ロータリークラブ

思い出のメモリー



思い出写真集

1975年 350地区 年次大会



1975年 350地区 年次大会記念ゴルフ

帯広北ロータリークラブ
思い出のメモリー

創立25周年



創立25周年 座談会



思い出写真集



1975年 2500地区 地区大会



1981年 GSEグループ



1989年 帯広四ロータリークラブ合同例会



1993年 矢坂康三ガバナー公式訪問



1996年 ガバナー公式訪問 記念植樹



1995年 音更文化センター地区大会



帯広北ロータリークラブ
思い出のメモリー



1999年10月 2500地区大会 釧路文化ホール



年末家族会(クリスマス会)



1999年 国巻明男ガバナー公式訪問



インターアクト



インターアクト

国際ロータリー年次大会 1994年6月9日～13日 台湾 台北市

台湾研修思い出写真集



2004年5月23日～26日 大阪

国際ロータリー2004年国際大会(関西)





2005年2月26日 帯広市

国際ロータリー RI 100周年記念フォーラム

年次テーマ『ロータリーを祝おう
Celebrate Rotary』

帯広北ロータリークラブ

思い出のメモリー

帯広北ロータリークラブRI100周年記念フォーラムテーマ

「国際ロータリー 2世紀への可能性」



100周年記念事業 緑ヶ丘公園の清掃



ゲストは帯広畜産大学教授西村昌数氏・声楽家松 千枝子氏

お祝いのシャンパンタワーを注ぐ杉浦会長と柴田幹事



記念フォーラム会場



2005年～2006年度(10月21日・22日)

ホストクラブ帯広北ロータリークラブテーマ

「人と地球に奉仕する
新世紀第1章」

国際ロータリー第2500地区大会



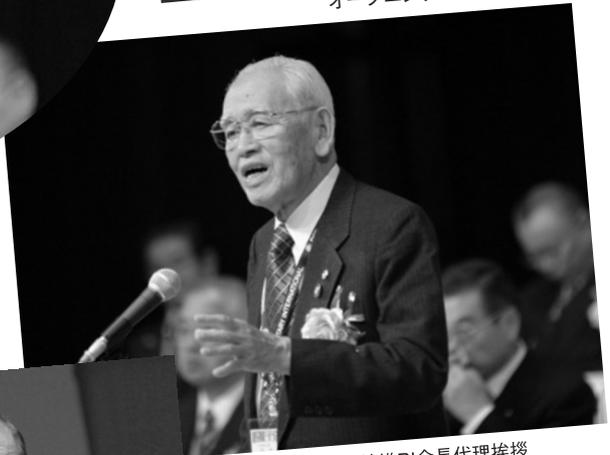
合田賢二ガバナー挨拶



オープニングセレモニー



溝口昭雄実行委員長

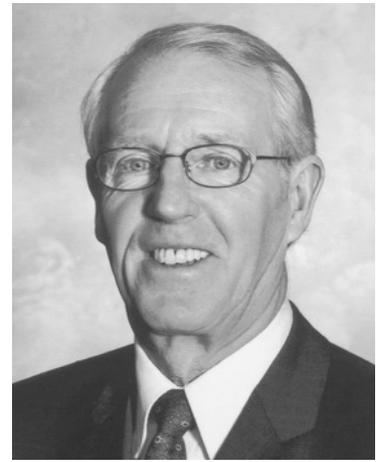


今井鎮雄RI会長代理挨拶



基調講演
道下俊一 パストガバナー
(浜中ロータリークラブ)

帯広北ロータリークラブ
思い出のメモリー



カール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長



懇親会風景



記念講演: 北川正恭前三重県知事・早稲田大学大学院教授



会場風景

長尾広志会員(故)・川上清孝会員



記念親睦ゴルフ大会



韓国姉妹地区歓迎午餐会



打ち上げ風景

北の杜植樹

自然と共生事業の推進

帯広北ロータリークラブが独自で選定し育成を計画しているアメリカの有用木ユリノ木、花キササゲの木の継続植樹。50周年テーマ「友情の樹を育もう」につながる育樹活動。



十勝エコロジーパーク「ロータリーの森」形成へ

ジー・エス・イー (GSE) 研究グループ交換



2007~2008年度 国際ロータリー第2500地区第6分區

インターシティーミーティング

帯広北ロータリークラブ
思い出のメモリー



特別講演:冬期オリンピック・世界スプリントメダリスト 黒岩 影 氏



前田 修一 会長挨拶



海田ガバナー挨拶



基調講演:十勝地区障害者水泳懇話会代表 真田 正樹 氏



杉浦 壽 ガバナー補佐挨拶

財団法人

十勝ロータリー奨学会

帯広北ロータリークラブ50周年に寄せて

創立50周年、心からお祝いを申し上げます。

今から30年前「身近な人に育英資金を贈ろう」という発想から、川上清孝様をはじめ、多くの先輩が社会奉仕財団委員会を設置して8年で2,000万円の基金を作りました。それが現在の財団法人十勝ロータリー奨学会の始まりであります。

私達は20年30年先を目指して「人づくり」に取り組んでいます。私達の奨学金を受けた青年達が、必ずや日本を背負うリーダーの一員として活躍する日を夢見て今年も募集しています。

ロータリー社会奉仕の実践例として自負できることを皆様と共に喜びたいと思います。

ここに生みの親である帯広北ロータリークラブの益々のご発展をご祈念申し上げます。

2009年2月11日



財団法人十勝ロータリー奨学会理事長
鎌田 利道
(帯広東ロータリークラブ所属)

50周年の偉業を振り返って

「佐直庄太郎、合田賢二両ガバナーの輩出」そして「財団法人十勝ロータリー奨学会」の設立支援——50年の歴史の中で特筆される大きな実績です。さらに驚くことは、奨学会の初期資金2,000万円は「帯広北ロータリークラブ単独」で積み立てたという「事実」であります。これは大変な偉業であり、先達諸氏の慧眼努力には、ただただ頭が下がる思いです。

当財団法人は、初代 笹生真也様、2代 長谷川晃三様、3代 米谷正三様に続いて、4代 鎌田利道がただ今理事長を勤めています。

当財団法人の「理事経験者」で、長谷川晃三様、新田文雄様、音更RC所属の高橋辰雄元副理事長、作田和昌現副理事長、福岡正雄様、板倉利男様、鎌田利道等が帯広東ロータリークラブ創立の時に帯広北ロータリークラブから移籍いたしました。

このように、当財団法人は帯広北ロータリークラブ抜きにしてあり得ないのであります。

財団法人化20周年を迎えた奨学会

帯広北ロータリークラブの50周年は、帯広東RCの25周年であり、音更RCの15周年であります。当財団法人の原点は帯広北ロータリークラブ20周年の時に発議されたと記録されています。基金

2,000万円で設立後、基金5,000万円到達へ向け、企業団体、個人を含め、十勝帯広の経済界から大きな拠出・ご支援をいただきました。私達はその事実を忘れてはなりません。

当財団法人では、ごく最近まで、多くの会員から様々な異論がありました。

・この財団法人に毎年、会員一人当たり10,000円の拠出を継続するのは如何か。クラブ財政が逼迫している中で3クラブだけの支援は負担が重すぎる。

・十勝管内を対象に始めたはずの計画が、事情の如何を問わず全道募集とは理解できない。

…などなどの不満です。そんな環境の中で2007（平成19）年「財団法人化20周年記念」を迎えました。20周年を契機に「人づくり」を大きなスローガンとし、私達役員は次のような改善の「努力と決断」そして、その「実現」に挑戦いたしました。

1) 10,000円の拠出金を半分の5,000円にさせていただきました。

2) 様々の事情を乗り越えて「十勝管内対象募集」に踏み切りました。

3) 帯広ロータリークラブの田中 弘パストガバナーをはじめとして第6分区内「全部」のクラブ有志の方々のご参加をいただけた実績に「素晴らしいことと自己評価」できました。

4) 「人づくり、理想求めて20年」を掲げ、次なる30年に向かって歩み始めました。

5) 20周年の節目に小野 哲ガバナー、海田 司エ



レクト、足立功一ノミニー、山本信男ノミニー皆様に式典へのご出席をいただき「現場のご理解」を深めていただきました。

6)帯広北ロータリークラブの「子クラブの帯広東、孫クラブの音更」3クラブが合同して当財団法人を支えています。

このように3クラブが結束し、「いくつかの合同プログラム事業実現」にもつながっています。その取り組みには、それぞれが「高い自己評価」をしていると思います。

何ととっても帯広北ロータリークラブは、東と音更ロータリークラブにとって親であり、祖父であります。今後とも3クラブの核としてご指導ご支援を期待しております。

十勝ロータリー奨学会のあゆみ

- 1)1979(昭和54)年、帯広北ロータリークラブ創立20周年のときに、来るべき25周年記念事業の一環として「帯広北ロータリークラブ社会奉仕財団委員会」を設立。笹生真也委員長の下、川上清孝様、堀清様などが実務的に奔走努力されました。
- 2)1983(昭和58)年、帯広北ロータリークラブがスポンサーになり、帯広東ロータリークラブ創立。各称を「帯広北・東ロータリークラブ社会奉仕財団委員会」に変更。
- 3)1987(昭和62)年、財団法人「帯広北・東ロータリー奨学会」が設立認可。基本財産2,000万円、北海道教育委員会認可。
- 4)1993(平成5)年、帯広東ロータリークラブがスポンサーになり、音更ロータリークラブ創立。名称を財団法人「十勝ロータリー奨学会」に変更。
- 5)1996(平成8)年、RI会長より「意義ある業績賞」受賞。
- 6)1999(平成11)年、基本財産5,000万円を達成。一方では財団法人化以来、機関車になって推進してきた最大の功績者である新田文雄副理事長が帯広北ロータリークラブを「役員の手を失って」退任されました。東クラブ創立時の北クラブ会長でした。
- 7)2007(平成17)年、財団法人化20周年記念式典挙行。記念事業は「記念誌の発刊」「奨学生5名増員10名募集」。記念誌に寄せられた小野 哲ガバナーから「十勝ロータリー奨学会の熱き心は我が地区の誇りとなる組織」と称えられました。



RI第2500地区ガバナー 小野 哲

「十勝ロータリー奨学会の熱き心 我が地区の誇りとなる組織」

ロータリーの奉仕哲学の中心にある思想は、「自己の人生が大切なら、他の人の人生も大切にせよ」であります。つまり利己と利他の調和こそ、「奇跡の星地球」に、「奇跡の生命を得た私達」に課せられた、永遠のテーマであります。

2世紀の扉をたたいたロータリーにとって、今求められているテーマは「次世代へ、温かい血の通ったバトンを渡す」ことではないでしょうか。やがて去ってゆく先達は、次の世代に自信を持って引き継ぐ郷土の発展を期さなくてはなりません。

「十勝ロータリー奨学会」は、何と温かく、ロータリアンの心のこもった制度でありましょう。20年続けることの難しさ。そして新たに現れる課題も多々あったでありましょう。

それらを克服しながら今日に至っている最大の要因は、次世代を引き継ぐ若人達に、ロータリアンの熱き願いを伝えたいという、思いでありましょう。

高度経済成長を遂げた日本、そして21世紀に入って、国内、国際的に多くの課題を抱える日本。世界もまた紛争の拡大、国家間の格差、人口爆発、環境の悪化、水資源の衰退、貧困と飢餓など、人類の危機とも言える解決困難な課題が山積して居ります。その中で生きる次世代の人達。多くの宿題と不安を抱きながら、明日の希望を目指して勇気を奮い起こす若い人達。そしてこれから生まれる生命。私達は心の底から、声援を送り、支え続ける努力をしなければなりません。

「十勝ロータリー奨学会」は、そんな祈りにも似た、我らロータリアンの心がギッシリ詰まった組織であります。当地区に、この奨学会が在ることに大きな誇りを抱きながら、組織の末永い存続を希望する次第です。若者には未来があります。しかし、その未来に対し、若者は必ずしも希望溢れる光を見出しはしません。だからこそ、私達は「若者よ頑張れ。未来を切り開いてゆく勇気こそ、生命の証」と叫びながら、目に見えるサポートをしてゆかなければなりません。十勝ロータリー奨学会は、我らロータリアンが真に目指すべき指標であります。

8)2008(平成18)年、2500地区大会において、七戸パストガバナーの力作「目で見るわれらのロータリー」誌に当財団法人の活動をご紹介いただき、さらに高い評価をいただきました。

奨学金を支給する目的とその趣旨

20世紀初頭のアメリカ・シカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で「商業道德の欠如」「職業倫理の欠如」が目につくようになっていました。青年弁護士ポール・ハリスは、この風潮に堪えかね、友人3人とお互いに信頼のできる公正な取引をしました。さらに、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨で「ロータリークラブ」が生まれました。現在の日本の状況は、100年前のシカゴに、どこか似ていませんか。

財団法人ロータリー奨学会は「帯広北・東・音更」の3ロータリークラブが資金を拠出して運営されています。基金5,000万円は、3ロータリークラブと帯広十勝の経済界有志のご支援もたくさんいただきました。

「人づくり」をスローガンに、20年30年先を見越してこれからのリーダーとして活躍される人達に、私達は先行投資をしているのです。現在の日本では、一番信頼されるはずの機関・大企業等があらゆる場面で国民からの信頼を失っています。私達は、やがて次の時代を背負ってくれる前途有為の青年達に大いなる期待を込めて、奨学金を通じて「人材育成」に努めます。

「人づくり」を永遠の課題に

当財団法人は、2007年4月1日に設立20周年を迎えました。これを記念して、奨学生の募集人数を5名増加し、10名募集しております。十勝管内には帯広市以外に、6町(音更、芽室、清水、上士幌、足寄、広尾)にもロータリークラブがあります。それぞれの所在地の中学・高校からたくさん素晴らしい人材が応募されることを、切に期待しています。

当財団法人では現在、運用基金を含めて6,500万円の基金を運用しています。平成20年まで、約90名に奨学金を拠出いたしました。これからも継続して「人づくり」を大きなスローガンに進んで行きたいと思えます。

RI会長より意義ある業績賞を受賞しました。

Chapter4

大樹を潰えて

物故会員

過去25年間にご逝去された会員

志半ばで遠くへ旅立たれた私達の先輩、そして友人…
在りし日の面影を忍びつつ謹んでご冥福をお祈りし、
故人の業績を永遠に語り伝え此処に衷心より敬意を表します。



柴田 蕙山

大正9年11月10日生
昭和36年1月入会
昭和62年5月14日逝去
(享年68歳)



小林 定正

大正9年11月10日生
昭和36年1月入会
平成元年5月18日逝去
(享年78歳)



上野 充

昭和24年7月1日生
平成2年1月入会
平成3年7月11日逝去
(享年43歳)



高井 明男

昭和7年6月22日生
昭和48年1月入会
平成3年7月25日逝去
(享年60歳)



林 克己

明治44年6月11日生
昭和34年2月入会
平成5年2月14日逝去
(享年81歳)



曾我 政一

大正9年2月8日生
昭和36年1月入会
平成6年4月30日逝去
(享年76歳)



笹生 真也

大正2年3月25日生
昭和34年2月入会
平成7年4月4日逝去
(享年83歳)



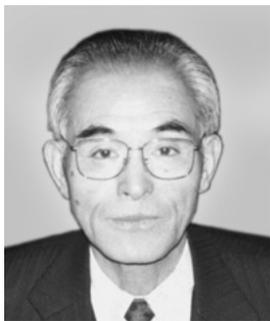
堀 清

大正6年1月20日生
昭和35年2月入会
平成7年6月12日逝去
(享年79歳)



谷川 啓一

昭和2年9月24日生
昭和62年1月入会
平成7年12月11日逝去
(享年70歳)



猪野毛 勇治

大正14年9月25日生
昭和52年1月入会
平成9年8月9日逝去
(享年74歳)



中山 清文

明治40年8月13日生
昭和48年2月入会
平成9年10月30日逝去
(享年91歳)



長谷川 岱介

昭和16年4月28日生
昭和57年1月入会
平成10年11月26日逝去
(享年58歳)

物故会員



長谷川 満
昭和2年5月30日生
昭和43年1月入会
平成11年5月6日逝去
(享年73歳)



立川 勉
大正11年7月30日生
昭和49年5月入会
平成11年8月13日逝去
(享年78歳)



高橋 一 泰
昭和30年10月28日生
平成9年8月入会
平成13年3月14日逝去
(享年47歳)



田中 聖 彬
昭和14年3月30日生
昭和55年4月入会
平成13年4月10日逝去
(享年63歳)



大谷 卓 二
昭和3年5月28日生
昭和52年1月入会
平成13年9月13日逝去
(享年74歳)



高薄 正 行
大正4年11月11日生
昭和38年5月入会
平成14年1月18日逝去
(享年88歳)



松 永 一 雄
昭和13年6月1日生
昭和54年1月入会
平成15年5月1日逝去
(享年66歳)



遠 田 憲 宏
昭和4年3月1日生
平成元年8月入会
平成18年6月27日逝去
(享年78歳)



長 尾 広 志
大正14年2月23日生
昭和34年2月入会
平成18年12月18日逝去
(享年82歳)



小 田 豊 四 郎
大正5年3月13日生
昭和31年1月入会
平成19年5月9日逝去
(享年92歳)



50th ANNIVERSARY OBIHIRO KITA ROTARY CLUB

帯広北ロータリークラブ

会 員

会員紹介

名誉会員



川上 直平
(株)ダイイチ 会長
東5南11
t.9.11.3生 s.36.1入会



白井 重丸
(株)うす井
西1南8.19
t.4.6.3生 s.39.4.10入会

会 員



浅野 祐一
(株)浅野カメラ堂オーナー
西2南9
s.19.10.25生 s.60.2.15入会



池原 信孝
(有)帯広ドットコム 代表取締役
西5南15.3ドットコムビル1階
s.43.4.30生 h.17.8.5入会



石岡 幸雄
(株)石岡時計店 代表取締役副社長
西12南13.1
s.39.8.13生 h.17.1.7入会



石原 智
北海道ヤナセ(株)相談役
西13北1
s.5.2.13生 s.59.1.14入会



夷石 行夫
(有)いせきビル 社長
西5南13.8.1
s.24.9.4生 h.2.1.5入会



白井 呉行
(株)うす井 社長
西1南8.19
s.22.9.4生 h.6.8.5入会



梅田 恵志

(株)新生帯広支社 専務取締役帯広支社長
大通り南8.1太平洋興発ビル 3階
s.20.2.13生 s.61.1.10入会



梅津 拓美

e-styleグループ(株) 代表取締役
東 2 南19.13.1
s.36.4.9生 h.16.7.2入会



梅本 俊夫

帯広空港ターミナルビル(株) 専務取締役
泉町西 9 線中8.41
s.18.7.8生 h.19.6.1入会



大石 嘉映

大谷短期大学非常勤講師
s.11.7.20 h.19.11.2



尾澤 成典

北見信用金庫帯広支店 支店長
西 2 南7.2
s.29.10.6生 h.19.4.20入会



乙黒 季彦

木本建設(株) 代表取締役
西 3 南29
s.17.2.19生 h.10.2.20入会



河合 正満

帯広商工会議所 参与
西 3 南9
s.14.10.14生 h.15.7.18入会



川上 清孝

美松 代表 西 1 南8.20
t.12.2.3生 s.39.1.10入会
s.55副会長 s.60会長 h.5分区代理



菊地 雅巳

北海道ツアーシステム(株) 専務取締役
大通り南13.5ぜんりん会館 5階
s.35.5.6生 h.18.3.24入会

会員紹介



木谷 修身
(有)オンスタイル 代表取締役
西2南9.20
s.48.9.20生 h.20.10.10入会



木戸 辰浩
(有)木戸塗工店 代表取締役
西16南1.14.16
s.39.5.2生 h.14.5.10入会



京谷 睦人
京谷スタジオ 代表
西1南1.1
s.35.5.20生 h.17.1.7入会



工藤 一則
(有)デコル 代表取締役
西21南2.1.7
s.40.3.24生 h.13.6.15入会



来海 有起
来海会計事務所 所長
西1南7.20
s.33.4.5生 h.13.2.2入会



合田 賢二
アサヒ電気(株) 社長 東11南9.1
s.7.6.24生 s.48.1.5入会
s.57幹事 h.6会長 h.12分区代理



斉藤 明男
(株)斉藤塗料 社長 東1南6.14
s.5.6.14生 s.47.7.7入会
s.61幹事 h.7会長



坂井 力
(株)北口電気商会 代表取締役
西24北2.5.52
s.20.10.14生 h.20.7.18入会



佐川 政實
十勝ユニフォーム(株) 代表取締役
西5南11.32
s.11.6.9生 h.4.4.3入会



佐々木 昭則

萩原建設工業(株) 元専務取締役
東7南8.2
s.10.11.29 生 h.8.1.19入会



佐藤 三幹

学校法人帯広みどり学園 理事長
西12南30.1
s.30.8.22生 h.8.1.12入会



柴田 隆視

北海道製鎖(株) 代表取締役
音更IC工業団地
s.28.11.27生 h.6.2.18入会



柴田 昇

しばた整形外科クリニック 院長
西2北1.2
s.42.6.15生 h.17.4.8入会



杉浦 壽

(株)杉浦 社長
西5南12.17
s.15.10.25生 s.56.1.9入会



鈴木 孝昌

(株)丸孝弁慶9丁目店 社長
西2南9.10
s.18.4.5生 s.59.1.27入会



鈴木 敏之

(株)十勝毎日新聞社 取締役総務局長
東1南8
s.17.6.5 生 h.12.2.4入会



須藤 進

(医)西2条腎泌尿器科病院 名誉院長
西2南2.10
s.14.11.9生 h.6.12.2入会



関口 好文

(株)YSプランニング 社長
大通南16.2 片所第1ビル2階
s.23.9.4 生 h.2.1.5入会

会員紹介



関口 亘
(有)マテリア 代表取締役
西4南9.1道新ビル1階
s.29.11.17生 h.13.6.15入会



反町 有孝
(株)反町 社長
西2南5
s.24.7.1生 h.2.1.5入会



高木 章好
(有)高木皮膚科診療所 理事長
西3南4.16
s.16.5.15生 s.57.1.8入会



高田 二郎
(株)まるいと 社長
西6南11.21.4
s.20.1.17生 s.61.1.10入会



高田 勝基
(有)ネット 代表取締役社長
浦幌町幸町46.1
s.41.12.17生 h.20.7.4入会



田所 享
(有)たどころ生花店 専務取締役
幕別町寿町53.2
s.40.3.17生 h.20.7.4入会



竹田 晴司
ダスキンオビヒロ(株) 代表取締役
西22南4.35
s.21.4.10生 h.17.8.26入会



竹林 源一
(有)竹林医療経営コンサルタント 代表取締役
西5南10.10
s.12.8.21生 h.14.11.22入会



千枝 克孝
(株)地研 代表取締役
南町東4.6.10
s.20.12.1生 h.13.3.9入会



梅安 秀樹
つがやす歯科医院 院長
西10南9.5.5
s.26.3.31生 h.15.1.10入会



出口 昌治
日本生命保険相互会社釧路支社帯広営業部
支社担当部長兼営業部長
西3条南10.32
s.26.4.21生 h.19.6.1入会



長岡 靖雄
ナガオカ(有) 代表取締役
西20南3.38
s.16.11.28生 h.13.3.9入会



仁科 勝義
(有)仁科建設 取締役
西8南9.29
s.35.6.23生 h.20.7.18入会



西本 昇
(株)タイヨー 代表取締役
東1南6.10
s.11.8.31生 s.54.1.5入会



萩原 敬一郎
(株)萩原敬造商店 代表取締役
西23北1
s.28.5.9生 h.19.7.6入会



長谷川 皓次
(株)北海道きこえのプラザ 代表取締役
西2南7.5
s.23.3.15生 h.12.1.7入会



島山 樹代実
北海道電力(株)帯広支店 支店長
西3南6.20.1
s.30.4.1生 h.19.8.9入会



林 学
ハヤシフォーム印刷(有) 代表取締役
西18北1.1.35
s.31.4.4生 h.19.7.6入会

会員紹介



稗貫 秀次

北海道電力(株)帯広支店 支店長スタッフ
西5南7.2
s.34.9.8 生 h.15.8.8入会



深井 弘美

(有)深井 代表取締役
西7南24.19
s.32.8.26生 h.19.5.11入会



細川 吉博

(医)社団博愛会開西病院 理事長
西23南2.16.27
s.33.9.5生 h.14.2.8入会



堀 稔

学校法人帯広堀学園 理事長
大通7.7
s.15.6.25生 h.13.6.29入会



前田 修一

(医)啓和会黒澤病院 理事長
大通南4
s.22.7.9生 h.3.1.11入会



松田 孝志

松田孝志税理士事務所 代表
西19南5.18.2
s.29.1.10 生 h.15.1.10入会



松原 光一

(有)エポック 代表取締役
西8北1.5.1
s.35.10.22生 h.12.8.18入会



松本 健春

まつもと薬局 代表取締役
東6南9.14
s.30.3.30生 h.13.2.2入会



溝口 昭雄

(株)テーラーミゾグチ 会長
西1南5.20
s.9.1.7生 s.50.1.10入会
h.1幹事 h.10会長



南出 雅樹
(有)マミィ 代表取締役
西 8 南3.17
s.41.12.14生 h.18.10.20入会



三輪 義明
(有)三輪仏具店 社長
西 2 南6.7
s.11.2.14生 s.52.1.14入会



森 政成
森歯科 副院長
西 5 南 4
s.11.4.1生 s.52.1.14入会



森末 克彦
森末整形外科医院 院長
西 3 南5.15
s.11.3.19生 s.52.1.14入会



安井 保明
商工組合中央金庫帯広支店 支店長
西 3 南6.20.1
s.34.3.28生 h.19.8.9入会



矢戸 高尚
矢戸印刷 代表
西 2 北1.15
s.30.9.2生 h.7.10.13入会



矢戸 雅英
(有)ジグザグ 代表取締役
大通南10
s.38.7.11生 h.17.1.7入会



山本 淳
(有)サンデン 代表取締役
西 8 南26.44
s.27.10.18生 h.20.7.4入会



横山 宏樹
横山内科クリニック 院長
西 6 南6.4.3
s.34.9.15生 h.14.2.8入会

会員紹介

(アイウエオ順)



米谷 正三

よねや内科医院 院長
大通南6.1
t.15.2.10 生 s.44.9.27入会
s.63.30周年委員副会長 h.3会長



米谷 正利

(株)水晶堂 代表
西3南9.2
s.21.3.21生 s.62.1.9入会



渡辺 一郎

(株)帯広公益社 社長
大通南8.2
s.12.7.12生 s.53.1.6入会



渡辺 省一

(株)コンビクション代表取締役
西1南9.1.1コンビクションビル3階
s.45.7.9 生 h.20.3.28入会



50th ANNIVERSARY OBIHIRO KITA ROTARY CLUB

編 集 後 記



帯広北ロータリークラブは50周年のテーマを「友情の樹を育もう」と決めました。ロータリークラブはまさに、木が枝葉を伸ばすように人と人とのつながりを深めながら発展して来ました。59年に帯広RCから8人が移籍する形で帯広北RCを立ち上げ、8人は牛島惇恵（牛島食品工業社長）、小川晃（小川銘醸社長）、小田豊四郎（千秋庵社長）、河西十二郎（宮坂建設社長）、関弥一（富士銀行帯広支店長）、中林重実（中林病院院長）、林克己（十勝毎日新聞社社長）、三井紀念男（三井金物店社長）という顔ぶれで、24名チャーターメンバーで誕生し、早50年の歴史を迎えるに当たり責任ある貴重な記念誌委員長に任命され数カ月経ちました。その間、50周年記念誌実行委員会と各委員会のメンバーには当記念誌に対するご意見、編集を始めとして資料、写真、年号、記事依頼他あらゆる事にご協力戴き同様に50周年各委員長、3役にも数かぎり無くご協力お手伝いをして戴いたことに対し心から感謝とお礼を申し上げたいと思います。

特に座談会の時には大変お忙しい所ご無理を言って当記念誌の為にご参加して戴き、司会者、斎藤明男会員の元に、田中弘（パストガバナー）、長谷川晃三（パストガバナー）、川上清孝（北分区分代理）、米谷正之（会長経験者）、合田覧二（パストガバナー）、溝口昭雄（会長経験者）、杉浦壽（前ガバナー補佐）、森政成（50周年記念実行委員長）ご協力いただき、50年間の当クラブの歴史に

色々な思い出に花を咲かせ貴重なお話しを頂き感謝お礼申し上げるしだいです。

編集にあたっては、その年ごとのクラブ概要、会報など紐解いて調べ苦勞しましたが貴重な資料のご提供と多くのアドバイスをいただいたメンバーの方に感謝し、特に事務局事務員星屋さんに何かとご協力戴き謝意を表します。これを機会に記録保存委員会を作る事を希望致したいと思えます。創立50周年に至る今回までの歩みは数多くの会員メンバーご協力と当記念誌記録委員会、松原光一副委員長、矢戸高尚副委員長、京谷睦人副委員長、石原智委員、佐川政實委員、畠山樹代美委員、出口昌治委員他オブザーバー竹林源一会員、梅本俊夫会員、お手伝い戴き無事記念誌を発刊する事が出来た事に感謝し、お礼を申し上げ未来の帯広北ロータリークラブの発展を願って編集後記と致します。

（梅田 恵志 記）



記念誌記録委員会

相談役	斎藤 明男	川上 清孝	
委員長	梅田 恵志		
副委員長	松原 光一	矢戸 高尚	京谷 睦人
委員	石原 智	佐川 政實	畠山樹代美 出口 昌治

帯広北ロータリークラブ
創立50周年記念誌

発行者／帯広北ロータリークラブ

会 長 高田 二郎

編集者／記念誌委員会

委員長 梅田 恵志

発行日／2009年6月

印 刷／矢戸印刷

国際ロータリー第2500地区第6分区

2009



帯広北ロータリークラブ
創立50周年